

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
その他の事業	理学療法士の動向把握と職員支援に関する調査	ライフサポート部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	170 170	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、会員の動向の把握と必要となる勤務状況・環境、職員支援に関して調査した。
公益事業	渉外局会議、情報収集	渉外局	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年3月16日	金沢	理学療法士 うち都士会員	1 1	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、都内在勤の理学療法士の現状把握や法改定も含めた診療報酬・介護報酬等に関する情報収集を行い、都民からの問い合わせに窓口を運営した。問い合わせのあった相談には本会理事が対応しホームページで情報を開示した。局内部間で連携を図り迅速に対応できる体制を整備した。また、糖尿病に対して理学療法士のかかわりが注目されている。情報収集を行い質の向上を図り、広く都民の医療、保健、福祉について貢献する。
公益事業	国際福祉機器展2018	渉外部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月10日～平成30年10月12日	東京ビッグサイト	一般都民 理学療法士 うち都士会員	119452 42 42	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為、医療福祉に関係する不特定多数が参集する展示会で、展示、相談会、講座などを行った。今年の第45回展示会には、14か国・1地域の526社が出展、企業・団体を含めると620が参加出展し、全3日間の来場者は119,452名にも及んだ。連日H.C.R.セミナーが開催されたほか、今年度も日本理学療法士協会の出展者セミナーで福祉用具使用に関する提案についての講演を行った。出展ブース内においても、理学療法士の視点から「福祉機器の選び方・活用術」についてテーマを掲げプレゼンテーションを行った。
公益事業	診療報酬、介護報酬に関する相談・助言	医療報酬部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	玉川病院 及び 森山記念病院	理学療法士 うち都士会員	2 1	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保険・福祉の増進を目的に診療報酬改定に関する情報をホームページ上に掲載し、東京都民や本会会員に向けた情報を発信した。また、診療報酬、介護報酬に関連する質問の相談に医療報酬部員が中心に応じ、東京都民が適切な理学療法またはリハビリテーションが受けられるように対応した。
公益事業	介護報酬に関する情報収集調査事業	介護報酬部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年2月28日	都内会員施設	理学療法士	120	都士会HP 都士会ニュース FAX通信	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、東京都内の医療機関および介護保険施設に勤務する理学療法士の現状を把握し、介護保険による質の高い理学療法を提供できる環境整備を検討して都民の健康に寄与すべく、当会会員施設向けにインターネットにて調査を行った。調査は昨年度事業と関連性の高く、経時的な変化を捉える内容であった。
公益事業	市区町村介護認定審査員及び障害認定審査員の推薦事業	福祉保健局	1	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日 随時	田無病院及び各区役所・市役所	理学療法士 うち都士会員数	34 34	会長報告 理事会承認	理学療法の経験を通じ、都民への医療・保健・福祉の増進に寄与するため、市区町村からの介護認定審査員及び障害認定審査員の推薦事業を行った。今年度は北区からは障害認定審査員2名、介護認定審査員5名、江東区は介護認定審査員2名、豊島区は障害認定審査員1名、介護認定審査員3名、葛飾区は障害認定審査員1名、文京区は障害認定審査員1名、板橋区は介護認定審査員14名（区からの要望もあり5名の新旧入れ替え作業も加わる）、西東京市は障害認定審査員2名、介護認定審査員2名、福生市は障害認定審査員1名の継続、新規委員を臨床経験等を考慮したうえで会長の許可のもと人選を行い、事務局と合同で推薦事業を実施した。又、同時に対象会員の移動状況なども調査した。
公益事業	市区町村及び公共性のある団体からの保健・福祉関連事業における相談事業	福祉保健局	1	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成30年通年計21回 平成30年11月5日 平成30年11月29日	社会医学技術学院、練馬障害者支援ホーム 本会事務局 柏市	一般都民 その他医療従事者 理学療法士	10～20/2/2 0/0/0 0/0/1	都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、各活動を実施した。 【小金井市と練馬区で行われている障害者の会】 通年でPT1名～2名で参加して準備体操、健康相談、リハビリ相談を行った。障害者と一緒ゲーム等にも参加した。年間を通じて、小金井市では合計121名の障害者、42名の家族、練馬区では112名の障害者が参加した。 【東京都医師会及び東京都主催の多職種連携連絡会】 今年度の冊子テーマを「終末期の在宅療養」と捉え、冊子を完成させた。また平成31年3月17日には300名を超える多職種の参加者を得て、ACP-考えよう人生会議が開催された。 東京新聞記事では介護の日に合わせた理学療法士の紹介を各支部、各部の活動状況を基に記事を作成し、11月11日の同新聞記事として掲載した。 【柏市視察】 柏市で実施されている介護予防事業の現状把握をはじめ、当地で実施されているフレイル予防事業を視察するとともに、当事者たちと意見交換を行った。その他、各方面からの福祉・保健に関する理学療法に関する相談に対応した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	「介護の日」イベント協力事業	福祉保健局	1	34 体験活動等	委託事業	共催事業	平成30年11月8日	田無駅北ロアスタビル2階	一般都民 理学療法士 うち都士会員	300 12 12	都士会ニュース チラシ、市報	理学療法を通じた都民への医療・保健・福祉の活性化において、今回も西東京市で毎年開催している「介護の日」イベントへの協力として、東京都理学療法士協会と西東京市福祉用具・住宅改修事業者分科会共同による、体力測定と福祉用具の紹介を行った。全体では300人以上の参加でその中で随時対応した。体力測定では22名の都民の方が参加し、指輪つか検査、握力検査、椅子からの片脚立ち上がり検査、片脚立位時間測定、TUG検査、30秒椅子立ち上がり検査を実施した。体力測定終了後には、検査結果と年齢別の平均値を比較しながら、個別のアドバイスを実施した。福祉用具紹介では、外出機会の獲得や、社会との繋がりを保ちフレイルを予防する事を目的に、杖・歩行器を使用した歩行補助具体験を実施した。こちらは30名以上の参加者を得た。又、訓練用具や自助具等の使用方法の説明や使用体験も実施し、介護用品に対する理解を深めて頂けるように活動した。
公益事業	訪問リハビリテーション初任者研修会	福祉保健局	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月21日	社会医学技術学院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	16 36 32	東京都理学療法士協会HP、 ニュース、FAX および、東京都 作業療法士会、 東京都言語聴覚 士会のニュース、HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、一昨年度より、新たな試みとして始めた、これから訪問を始めるPT・OT・STに向けた、評価、プログラム、リスク管理を柱にした研修会を、今年度も開催した。今年度で3回目の開催となり、参加者の中には、これまでに参加した職場の先輩、同僚から勧められたなどが参加動機の方もみられ、一定の認知、効果を上げていると思われる。本研修会を通して、訪問分野で従事する人材を増やすこと、その質を高めることが、都民を地域で支えるために重要である。職場人数の少ない事業所も多いため、新任訪問療法士の教育の場の提供になりつつあると考える。 プログラム、講師については以下の通り。 1. 訪問リハビリテーションにおけるリスク管理 講師：堀田富士子（医師 東京都リハビリテーション病院 科長） 2. 訪問リハビリテーションにおける 評価 講師：粉紀夫（理学療法士） 3. グループワーク 活動・参加にむけた プログラム講師：羽生 徹（作業療法士）
公益事業	訪問リハビリテーション実務者研修会	福祉保健局	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月17日 平成30年11月18日	TKP新宿カンファレンスセンター	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	15/24/22 14/27/22	都士会HP 都士会ニュース FAX通信 東京都作業療法 士会、東京都言 語聴覚士会の ニュース、HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、訪問リハビリテーション従事者への研修を実施し、東京都三士会による合同開催にて9回目を迎えた。実務者研修会では、3年目以上、もしくは初任者研修会修了者の条件を付け、参加者を募集した。 「終末期」をテーマとし、医師、看護師、介護支援専門員、リハ3職種による講義形式、「終末期」の事例を受講生自身が持ち寄りグループワークを実施した。グループワークで持ち寄られた事例においては、がん終末期の看取りまでの事例は少なく、活動が維持されているような時期、また、難病などが多かった。参加者の中には、終末期（がんに限らず）の経験もない者もいた。終末期に関わっているリハ職は少ない現状があるが、今後、自宅での看取りが増えていく中では、必要とされ、関わっていきけるよう、医療従事者として必要な知識を学んでいくことが重要と思われる。 講師については、以下の通り。 1. 医師：井尾和雄（医療法人在和会 立川在宅ケアクリニック） 2. 介護支援専門員：柳谷由美（レモンホームケアサービス） 3. 看護師：花井亜紀子（国立精神・神経医療研究センター病院） 4. 理学療法士：宮本桃世（東大和ホームケアクリニック） 5. 作業療法士：茂木有希子（株式会社ハート&アート リハビリ&デイサービス ダイアリー） 6. 言語聴覚士：福岡聖子（永生会 訪問看護ステーションいるか） 7. グループワーク：轟 恭子（理学療法士 国立精神・神経医療研究センター病院）
公益事業	介護予防・フレイル予防の支援	高齢者福祉部	1	36 調査・資料収集	委託事業	共催事業	平成31年3月6日	TKP新宿カンファレンスセンター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	11 11 11	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、都内高齢者介護予防とフレイル予防を進める地域の支援や調査を進めるべく活動した。各区市町村で介護予防の取り組みを工夫する中、東京大学高齢社会総合研究機構が行うフレイル予防活動を取り入れる自治体が増えてきている。その各自自治体に、当会会員が関わっているため、会員同士の情報交換の場を設け、より良い活動ができるよう支援した。さらに、次年度に向け、展開の確認や、新たに活動する地域へのアドバイスを行った。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	就労支援施設等へのアンケート調査	成人福祉部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年3月25日	都内各就労支援施設等	都内施設	819施設	都士会ニュース 都内各就労支援施設等に郵送にてお知らせ	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、特に障害を持つ方の就労支援について把握し、その方の状態に合わせた就労支援をすることが目的とした。就労支援施設等における、理学療法士のニーズ等の調査のため、東京都内の就労継続支援B型事業所を対象に、アンケートによる実態調査を行った。方法は、東京都内の819施設へアンケートを郵送し、WebまたはFAXによる回答で、回収率は15.3%であった(125施設から回答)。回答のあった事業所の日常業務での課題や理学療法士に求められる内容について確認できた。
公益事業	第17回子どもの福祉機器展(キッズフェスタ) 出展	小児福祉部	1	39 展示会(〇〇ショウ)	自主事業	主催事業	平成30年4月14日 平成30年4月15日	TRC東京流通センター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	5000 6 6	都士会HP 小児福祉部 Facebook	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、第17回子どもの福祉機器展(キッズフェスタ)に出展した。6回目の出展となる今回は、新しく募集したアイデアグッズを展示した。また、今後の「(仮)障がいのある子ども達のお出かけ情報マップ」の作成に向けて、障がいのある子ども達がお出かけしやすい場所の情報収集を目的としたアンケートを行った。当該アンケートでは、保護者やリハビリスタッフなど400名近くの協力を得た。アンケートに協力頂いた方には、新しく作成したアイデアグッズカタログを配布した。更に、昨年に引き続き、東京都作業療法士会、言語聴覚士会と共に3士会合同セミナーを開催した。当会は、「栄養から考える子ども達の生活支援」(講師：黒川洋明氏)をテーマにセミナーを行った。(参加人数100名以上)
公益事業	第18回子どもの福祉機器展(キッズフェスタ) 出展	小児福祉部	1	39 展示会(〇〇ショウ)	自主事業	主催事業	平成30年12月7日 平成31年1月29日 平成31年2月1日 平日31日2月22日 平成31年3月2日 平成31年3月3日	東京都作業療法士会事務局 ルノアール新宿三丁目ビックスビル店 島田療育センターはちおうじ	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	0/3/0/0/0/0 8/2/3/5/4/2 8/2/3/5/4/2	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、子どもの福祉用具展(キッズフェスタ)の出展準備を実施した。主な出展目的は、障がいを持ったお父さん、ご家族が日常生活をより快適に過ごせるように情報を提供し支援すること。 ・ライフステージごとの支援内容を記載した子どもの生活・発達年表の掲示 ・実際に使用しているアイデアグッズについて情報収集、作製 ・第2版東京都小児リハビリテーションマップの紹介、展示 ・東京都作業療法士会と合同で保護者を対象としたセミナー開催など検討した。
公益事業	介護保険アドバンス研修	介護保険部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月13日	中野サンプラザ	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1 9 9	都士会HP FAX通信 地域活性局からのメール	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、主にリハビリ職員を中心に、福祉用具に関する知識を身に付けるための研修を開催した。 《テーマ》 「在宅支援に役立つ福祉用具の知識～福祉用具専門員の役割と福祉用具選定や住宅改修のポイント～」 《講師・アシスタント》 ・福祉用具貸与業者に勤務する福祉用具専門相談員 ・福祉用具貸与業者(株式会社アースシステム) ・アロン化成株式会社 《講義内容》 ・福祉用具に関する制度、福祉用具専門相談員の業務内容、在宅生活でよく使用される福祉用具、福祉用具の選定のポイント、車椅子やクッションなど製品によるシーティングの違い、住宅改修について など ・福祉用具を活用したことによりQOLが向上した事例の紹介 ・車いす、クッション、シルバーカー、歩行車、杖、福祉ベッド、エアマットなどの福祉用具体験 ・アロン化成株式会社講師による入浴用品や排泄用品についてのミニレクチャー

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	体力測定会	健康増進部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年9月14日 平成30年11月10日	西東京市役所 西東京市いこいの森公園	一般都民	14 173	チラシ配布 西東京市広報・ホームページ	<p>理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、都民を対象とした体力測定及びリハビリ相談会を実施した。</p> <p>《平成30年9月14日 西東京市役所にて》 平均年齢50歳代の対象者14名に対し、文部科学省が推奨する6項目について測定した。 ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横跳び ⑤急歩 ⑥立ち幅跳び 前回(約5か月前)の結果を踏まえ提示した運動プログラムによって、今回、効果が出たのかを検証すると同時に 今後、行政や企業と連携し当該事業が展開できるのか模索した。</p> <p>《平成30年11月10日 西東京市いこいの森公園 西東京市民祭り会場にて》 一般都民を対象に以下について実施した。 ①リハビリ体操教室(セラランバンドを使用した体操の指導) ②リハビリ相談会③バランス測定(W i i を使用) ④体力測定(握力、立ち上がり、5m歩行)</p> <p>上記実施後、体力測定結果の集計・分析を行い、西東京市及び被験者への報告を行った。</p>
公益事業	PTフェスタ2018	外宣部	1	38 キャンペーン(〇〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年7月28日	都庁南展望室45階	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1500 20 12 12	都士会HP 都士会ニュース	<p>理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、都庁展望室を使用し都民に対して理学療法の啓蒙を兼ねた相談事業を実施した。会場内では、理学療法士の活動紹介を記したパネルを展示するとともにチラシを作成し来場者に配布した。個数は約400個程度であった。また、個別相談コーナーでは、理学療法士の専門的な見解を伺いたい、理学療法を受けるにはどのような手続きが必要か、高齢者の介護をしているが、移乗動作介助に困っているため専門的な技術を学びたいなど多種多様な相談に対応した。相談には、本会会員である理学療法士が個別に対応した。</p>
公益事業	都内各地イベントサポート	外宣部	1	39 展示会(〇〇ジョー)	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内各地	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	200 100 200 200	都士会HP 都士会ニュース	<p>理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、高等学校・資格相談セミナーなど、リハビリテーション・理学療法士の説明会・相談会に対し本会会員である理学療法士を派遣した。また、理学療法に関する紹介チラシを作成し配布した。さらに各地域で行われるイベントに参加し、様々な相談に応じた。具体的な相談説明内容は、①高等学校低学年の職業選択に至るまでの情報提供、②具体的な進路選択をする際の養成校選択や養成校カリキュラム等の情報提供、③リハビリテーション、理学療法士の職域や仕事内容 資格取得までの流れについて、④身体機能障害に対する相談・助言、⑤健康・運動指導など。 また、各種ノベルティーの作成として、ボールペン、ペン型ライト、付箋、メモ帳、エコバック、都士会パンフレットを作成した。</p>
公益事業	ホームページ維持 管理	外宣部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	社会医学技術学院	一般都民 理学療法士 うち都士会員	3000 2000 2000	都士会HP 都士会ニュース	<p>理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、本会ホームページ閲覧者が情報を得やすいように維持管理を行った。ホームページの内容は公益事業の案内を主とし発信した。また、本年度は都士会員、都民に閲覧・使用しやすいホームページのリニューアルを行った。</p>
公益事業	リハビリテーションマップ作成	外宣部	1	39 展示会(〇〇ジョー)	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	緑成会病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	2000 1000 800	都士会HP 都士会ニュース	<p>理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、東京都全域のリハビリテーション施設を網羅した冊子の作成をした。市区町村レベルでの施設の記載と実施出来るリハビリテーションの種類を寄せ、都民への情報発信を行った。 医療介護にわけて作成し、ラベリングを行った。また今年度は電子書籍化を行い、各端末からフリーでダウンロードできるようにし、都民への還元や病院紹介を行いやすいモノへと実施した。 各会員施設反応が低く、追加で会員施設に封書での案内を行った。合計施設は医療機関：298施設老健：44施設 デイ：84施設 訪問：186施設 他：2施設計614施設であった。</p>
公益事業	東京都におけるスポーツ場面での理学療法士の従事状況調査	スポーツ局	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年5月23日 平成30年11月14日 平成30年12月17日	TKP新宿カンファレンスセンター レンタルスペースNear&MOKU 社会医学技術学院	理学療法士 うち都士会員	7/7 9/9 11/11	都士会HP 都士会ニュース	<p>理学療法を通じて都民の医療・保健・福祉の増進に資する為、東京都におけるスポーツ場面での理学療法士の関係する内容の情報収集を行った。 その内容は東京オリンピック・パラリンピック関連や、その他の国際競技大会でのメディカルサポート、各市町村のスポーツイベントサポート、学校関係者からの講演会の依頼等多岐に渡るものであった。他団体からの依頼に迅速に答え、都内のスポーツに関わる理学療法士の活動の機会につなげるため、スポーツ局内での情報の共有と担当部署の確認を行った。</p>

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	学校から医療医療から学校の円滑な循環システム構築のための調査	学校保健部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年6月28日 平成30年11月29日 平成31年2月21日	番町幼稚園	一般都民 理学療法士 うち都士会員	40/1/1 50/1/1 40/1/1	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、学校から医療・医療から学校への円滑な循環システムを構築し、より多様性に対応した効果的なサポート活動を行うための基礎的情報とする目的で幼稚園特別支援教育研究会の研修会に参加し、調査・資料収集を行った。 6/28 『特別支援の必要な子供を含めた学級経営』東京家政大学特任准教授 塚本美起子 特別支援教室巡回指導教員 奥山文子 『支援児をめぐる環境を整える』臨床発達心理士 池田敬史 11/29 『支援児を巡る環境を考える』前日黒区立ひがしやま幼稚園園長 都築圭子 『医療ケアって何?』臨床発達心理士 池田敬史 2/21 『もしも願いが叶うなら』言語聴覚士 菅野由利子 『多様なセクシャリティ(性のあり方)について』臨床発達心理士 池田敬史
公益事業	地域スポーツサポート活動	スポーツイベントサポート部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年2月8日	味の素ナショナルトレーニングセンター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	100 12 7	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とした活動を行うことを目的として、都内におけるスポーツ活動においてスポーツイベントサポート部と国際競技大会・スポーツ理学療法推進部、各ブロック・支部と連携し、都内でのスポーツ活動を円滑にサポート出来るよう体制作りの強化を行った。今年度はバレーボール選手に対してメディカルチェックを実施した。参加者は各ブロック部・支部と連携し、ブロック内におけるスポーツ担当者や東京都理学療法士会員のスポーツに携わるスタッフ、また今後東京都理学療法士協会でのスポーツ活動に携わりたいと考えている理学療法士養成校の学生8名であった。メディカルチェックの内容は男女100名の選手に対して柔軟性や疼痛部位の聴取ならびに評価を実施、必要に応じてセルフケア指導を実施し障害予防の啓蒙活動も行った。
公益事業	スポーツイベントのメディカルサポートおよび相談会	スポーツイベントサポート部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成31年1月20日 平成31年2月16日 平成31年3月2日	東京都港区台場 練馬区南が丘中学校 東京都港区台場	一般都民 理学療法士 うち都士会員	13/6/6 100/6/6 29/15/15	都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、車椅子陸上のサポートおよびバスケットボール選手の足の検診を実施した。 ・参加したサポートスタッフはスポーツ局が開催するスポーツ現場で、適切な対応をするための技能テストの合格者から募った。 ・車椅子陸上のサポートは1月20日に試走会を実施し、コースの事前調査を行った。参加者は13組の親子で理学療法士6名でサポート及び調査を行った。 ・3月2日の車いすマラソン大会のサポートとして競技用車椅子への移乗や操作、走行などのサポートを行なった。参加者は29組の親子で理学療法士は15名でサポート活動を実施した。 ・バスケットボール選手の足の検診は2月16日に行われた練馬区中学生バスケットボール大会で実施した。参加選手は100名で、理学療法士6名で実施した。
公益事業	理学療法フェスタ 障がい者スポーツブース出展	障がい者スポーツ部	1	39 展示会(〇〇ショー)	自主事業	主催事業	平成30年6月24日 平成30年8月4日	首都医校 都庁展望台	一般都民 理学療法士 うち都士会員	多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関して、東京都における障がい者スポーツ・パラリンピック競技の理解、啓発を目的とし、東京都障害者スポーツ協会からの依頼を受け、37回東京都理学療法学会大会にて、広報を兼ねた東京都パラリンピック選手発掘プログラムのブースを出展した。ブースにてパラリンピックDVDの上映をし、東京都が作成したパラリンピック選手発掘BOOKの冊子配布や競技用車椅子の展示、ポッチャやゴールボールなどのパラリンピック競技の体験などを実施した。 また理学療法フェスタにて、東京都理学療法士協会スポーツ局障がい者スポーツ部の活動内容や競技用車椅子、競技道具などの展示を実施した。都庁南展望室にて外官部が行う理学療法の普及啓発を目的にしたパネル展示に併設して、障がい者スポーツ部の活動内容に関するパネル展示と、障がい者スポーツ啓発として車いすバスケットボール車を展示した。車いすバスケットボール車の展示とともに車いすバスケットボールを紹介する動画の放映も行い、来庁した都民や海外からの観光客に対して啓蒙活動を行った。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	知的障がい者サッカースクール	障がい者スポーツ部	1	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成30年9月17日	フットサルステージ多摩	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	14 8 12 12	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資する為、スポーツを通して地域での活動や社会参加を支援するとともに、プロサッカーコーチの指導の下、障がい者と一緒にサッカーを体験することで、共にスポーツを楽しむことのできるインクルーシブスポーツを知ることとしたサッカースクールを開催した。 【対象者】障がい児・者 【講師】町田ゼルビアのコーチ 4名 【内容】前半は、対人交流から始まり、ボールキックやパス回し、シュートなどの練習をし、後半は4チームに分かれミニゲームを実施した。
公益事業	競技大会(フェンシング・バレーボール)会場サポートおよび相談会	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月～平成31年1月	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館、他7箇所	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	8978 36 245 245	都士会HP 都士会ニュース	・理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として東京都フェンシング協会、日本フェンシング協会が主催する都内の大会の会場サポートを実施した。 ・大会中は体育館内の医務室及び設置した救護ブースで1日当たり理学療法士1名から5名が待機した。なお、この理学療法士の選出については事前に応急手当の講習会とフェンシングルールの講習会及び技能テストを受講した方から選考した。 ・フェンシング競技は防具を着込み、熱がこもりやすい状態であるため、参加選手全員に対し、熱中症予防のため飲水、身体の不調に対して救護ブースに立ち寄るようにアナウンスした。 ・2018年度の大会中に起こった傷害は試合中のinjury timeに112件、救護ブース対応が512件であった。それらに対し評価及びアイシングやテーピング、ストレッチ、傷の手当てを実施した。
公益事業	問い合わせ対応事業	都民の声委員会	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月～平成31年3月	東京衛生学園専門学校	理学療法士 うち都士会員	7 7	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業主に一般都民・企業からの問い合わせに対する対応を行った。 ・診療に関する問い合わせについては、リハマップの利用を基本に対応 ・広報部主催「味スタ耐久マラソン」のヘルプスタッフとしての参加
公益事業	災害時安否確認システム予行演習	災害対策委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月1日～8日 平成31年3月11日～18日	都内会員施設	理学療法士 うち都士会員	403/403 397/397	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、首都圏に大規模災害が発生した際に、会員の安否確認と、各地域の被害状況を速やかに把握し、適切な対応が取れるように予行演習を行った。 平成30年9月は403名、平成31年3月は397名の会員が参加した。
公益事業	第11回JIMTEF災害医療研修の情報収集	災害対策委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月22日 平成30年9月23日	独立行政法人国際協力機構東京センター	理学療法士 うち都士会員数	1 1	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、災害時に東京都民や被災者の支援に迅速に対応するため、JIMTEF災害医療研修ベーシックコースを受講し情報収集を行った。
公益事業	健康増進フォーラム	リハ専門職連携推進委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月15日	足立区北千住シアター1010	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	120 20 30 28	都士会HP 都士会ニュース チラシの配布	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、疾病や障がいが生じた時のみではなく、日頃から理学療法士が身近な専門職として都民の介護予防や健康増進の効果を上げること、また都民の健康に関する不安を解消することを目的とし、足立区のリハ専門職と協働してリハビリテーション合同フォーラムを開催した。 【リハビリテーションフォーラムinあだち】 延ばそう健康寿命～リハビリテーションでいきいき元気～ <講演①> テーマ：「健康寿命を延ばすには」 講師：高田耕太郎 区東北部地域リハビリテーション支援センター いずみ記念病院リハビリテーション科統括部長 <講演②> テーマ：「脳梗塞の復帰から見つけた豊かな生き方」 講師：沼尾ひろ子 アナウンサー <その他> リハ専門職 (PT・OT・ST) のミニ講演、体験コーナー (PT士会・OT士会・ST士会)、情報発信・相談コーナー (足立区地域包括ケア推進課、足立区社会福祉協議会、足立区シルバー人材センター)

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	地域包括ケアシステムに向けた三士会での組織化	リハ専門職連携推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年6月24日 平成30年10月3日 平成31年2月6日 平成31年3月7日	首都医校 TKP新宿カンファレンスセンター OT士会事務局	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	2/4/4 0/5/5 5/5/5 4/4/4	都士会HP 都士会ニュース 関係者への直接連絡	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、2025年の後期高齢者の急増に向けて高齢・病気になるても住み馴れた地域でいつまでも生き生きと生活できるよう、地域包括ケアシステムを推進していくことを目的とした事業。地域包括ケアシステム推進の過程で、多職種及び自治体との協働が有効に行えるために組織づくりを検討した。三士会の窓口として、協議会を作ること検討。また、今後の地域共生社会に向け、発達障害領域についても、三士会で協働をしていくことが決められた。
公益事業	地域包括ケアシステム推進に関するリーダー制度の事業	地域包括ケアシステム推進委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月28日 平成31年2月9日	TKPガーデンシティ渋谷 TKP新宿カンファレンスセンター	理学療法士 うち都士会員	82/77 89/81	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、地域包括ケアシステム構築における都民の健康増進や介護予防で効果を上げることを目的とした研修会を開催した。特に介護予防事業・地域ケア会議など地域社会の中で、都民の健康増進、および介護状態悪化の予防を目的として行った。 【地域ケア会議推進リーダー 導入研修】 自立支援型の地域個別ケア会議を想定 講師：東京都介護支援専門員研究協議会 介護支援専門員 内容：①地域包括ケアシステムについて ②地域ケア会議とは ③地域ケア会議の求められるリハ専門職の役割 ④地域ケア会議の求められる理学療法士の役割 ⑤地域ケア会議の実際と心構え ⑥住民のやる気を引き出すプレゼンの企画、通いの場の立ち上げや継続支援等を中心のテーマとした介護予防推進リーダー導入研修 【介護予防推進リーダー 導入研修】 講師：中村睦美、石塚佳久、卜部吉文、倉地洋輔 内容：①介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション専門職の取り組みを知る ②介護予防事業の展開方法 ③会議予防の実践 ④介護予防事業の企画立案～通いの場の実践事例の紹介～
公益事業	体力測定シート普及事業	地域包括ケアシステム推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年9月11日 平成30年10月20日 平成30年10月21日	大田区体操教室 西東京市健康祭り 清瀬市民祭り	一般都民	50 80 100	都士会HP 都士会ニュース フォローアップ 研修会などで支部長や地域事業に関わっているPTに説明した	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、地域住民の健康増進や介護予防が効果的に行われ、事業内容やサービスの質を高めるための事業。そのための1つのツールとして、東京都民の健康状態を把握し、健康増進に貢献すべく東京都理学療法士協会版体力測定シートを昨年度に作成した。今年度はその体力測定シートを各地域での事業やイベント、介護予防キャンペーン等で活用する範囲を広げ、都民の体力・バランス等のデータを継続的に収集・分析できるシステムを作った。最終的なシステムを模索する中で、無料でデータを保管できる一つの方法を作成し、説明した。また、システムの課題を検討した。
公益事業	地域活動への普及・啓蒙のためのパンフレット作成事業	地域包括ケアシステム推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年8月31日	都内自治体			都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、地域包括ケアにおける理学療法士の活動についてのパンフレットを作成し都民に向けて配布した。 【目的】理学療法士が地域包括ケアシステムの介護予防・日常生活支援事業に関わることで、都民の健康増進や介護予防の効果をあげる 【内容】地域事業での理学療法士の関わりを、都民や自治体、地域包括支援センターに対して判りやすく説明したもの 【配布活動】支部イベント等での配布
公益事業	国際福祉機器展視察	理学療法関連機器開発委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年10月10日から平成30年10月12日	東京ビックサイト	理学療法士 うち都士会員	3 3	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、国際福祉機器展にて新規開発機器情報を収集し、その結果を都士会ニュース及びホームページにて報告した。
公益事業	都民公開講座	公開講座準備委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月10日	快・決い会議室 KDX東新宿ビル内	一般都民 理学療法士 うち都士会員	44 12 12	都士会HP 都士会ニュース 各施設にポスターを配布 東京新聞 Facebook定期掲載	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、一般都民を対象に講演会を開催した。 講師：川崎憲次郎、石井斉 テーマ：「野球の怪我とリハビリ～復帰までの道のり～」 「野球による障害とリハビリ～予防するためには?～」 内容： ・川崎憲次郎 講師自身の体験。現役選手の際に怪我発症後、手術・リハビリを積極的に行ったことで、術後も投手として活躍した経験について ・石井斉 投球障害が生じるメカニズム、障害予防のための身体の使い方、トレーニング方法について

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	本会50周年記念における記念公開講座	公開講座準備委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月23日	日経ホール	一般都民 理学療法士 うち都士会員	333 40 40	都士会HP 都士会ニュース 各施設にポスターを配布 東京新聞、読売新聞・朝日新聞 折込チラシ、今日の健康背表紙、老人クラブ 連合誌に掲載 Facebook定期掲載	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、一般都民を対象に講演会を開催した。 講師：三浦雄一郎氏（プロスキーヤー・冒険家） テーマ：「高齢化社会におけるチャレンジと夢」 内容：講師自身の体験。リハビリを積極的に行ったことで、術後もエベレスト登頂への挑戦が可能となった体験について 講演前後では理学療法士による体力測定を実施した。2ステップテストと立ち上がりテストの2種目を評価し、その場で理学療法士がフィードバックを行った。体力測定の参加者は合計111名に及んだ。
公益事業	評価表訪問版の普及啓発	生活期共通評価表作成委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年10月6日 平成31年3月16日	首都医校	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	10/22/18 9/20/18	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士会が共同で作成した、『東京都三士会「生活期リハビリテーション評価表（訪問版）」ver2.0』を用いて、活動・参加に焦点を当てた訪問リハにおける評価の視点をテーマとした研修会を実施した。
公益事業	評価表通所版の普及啓発	生活期共通評価表作成委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年5月19日 平成31年1月12日	帝京平成大学 社会医学技術学院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	13/44/40 4/16/14	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士会が共同で作成した、「リハビリテーションマネジメント加算におけるリハビリテーション計画書（記載例）」を用いて、研修会を実施した。内容は通所・訪問リハのリハビリテーションマネジメント加算における計画書の記載方法と解説、利用者の意欲向上を目指した新様式の記載方法についてであった。
公益事業	評価表難病版の普及啓発	生活期共通評価表作成委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年3月2日	社会医学技術学院	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	10 7 50 42	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、在宅難病療養者の生活期リハビリテーションと評価について、東京都理学療法士協会、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会が共同で開催した「都三士会在宅難病リハビリテーション評価表」を用いて研修会を実施した。在宅難病療養者の生活期リハビリテーションと評価について学んだ。
公益事業	協会ノベルティグッズ作成	50周年記念事業準備委員会	1	38 キャンペーン(〇〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年9月23日	日経ホール(大手町)	一般都民	333	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、50周年記念事業として9月23日に開催された都民公開講座「高齢化社会におけるチャレンジと夢」にあわせて、協会ノベルティグッズとして「びったんライトアソート」1400個を作成した。 当日、来場者に配布した。
公益事業	駅・周辺のバリアフリーに関する環境調査	エスカレーターマナーアップ推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年11月23日	都営大江戸線光が丘駅 IMA ショッピングセンター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	50 10 10	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、バリアフリーやノーマライゼーションの地域社会への発展に寄与するため、駅・複合施設の段差・エスカレーター乗降状況などを主な調査対象として、障がいを持つ方々の環境的弊害を調査した。調査は、実地調査以外にインターネット上でも同様の調査を行なった。
公益事業	エスカレーターマナーアップ推進の為の講演会	エスカレーターマナーアップ推進委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月23日 平成30年11月23日	新宿グラントタワー 都営大江戸線光が丘駅 IMA ショッピングセンター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	91/19/19 200/14/14	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に公開シンポジウムを計2回開催した。演者には、東京オリンピック・パラリンピックを見据えてパラリンピアを招待し、他の有識者や当協会会員によるディスカッションを行ない、「エスカレーター 片側空け0」に向けた提案や情報共有を図った。また、障がいをもった当事者の方々からの発信も頂いた。
公益事業	品川区支部研修会①	区中央部 南部島しょ ブロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月18日	きゅりあん(品川区総合区民会館)	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	91 8 1 1	都士会HP チラシ作成～配布(品川区区内医療・福祉施設・図書館等)	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のために公開講座を開催した。稲川利光先生(医師/NTT東日本関東病院リハビリテーション科)を講師に迎え、「リハビリの心と力」をテーマに講演頂いた。
公益事業	品川区支部研修会②	区中央部 南部島しょ ブロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月27日	品川リハビリテーションパーク 1階リハビリ室	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	55 5 2 2	都士会HP 都士会ニュース 研修会リーフレット作成の上、品川区区内医療・福祉施設及び社協・行政機関・図書館に配布	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に講演会を開催した。テーマ：健康で長生きするための秘訣 -キーワードは地域でつくる健康長寿- 内容：『住み慣れた地域』で健康に生活・活動していくための知識を理学療法士の視点で伝達 対象：一般都民 講師：植田拓也氏(東京都長寿健康医療センター研究所 東京都介護予防推進センター 副センター長)



(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	台東区「みんなのひろば祭」での相談会	区中央部 南部島しょ ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月3日	入谷南公園	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	500 100 21 21	台東区支部に参加している各病院スタッフへ口頭での周知	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、「みんなのひろば祭」に参加した。 内容としては、ブースを設け、小児から高齢者、障害を持つ方々を対象に体力測定とフィードバック兼相談会を実施した。 体力測定は各ブースに配置された理学療法士が安全に配慮をした上で、血圧・握力・片脚立位・5回立ち上がり（若年者には立位体前屈）の4項目を計測し、理学療法士がその結果を元にフィードバックを実施した。
公益事業	中野区支部公開講座	区西南部 西部ブロッ ク部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月8日	総合東京病院STRホール	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	3/9/54/44	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、理学療法士をはじめ作業療法士、言語聴覚士等のリハビリテーション専門職種、一般都民を参加対象に公開講座を開催した。 【テーマ】「非常識」防災対策 【講師】早坂義弘（東京都議会議員、明治大学客員研究員） 【内容】災害についての知識を深めるとともに、地域における専門職種の役割や今後の展望について確認し、都民の医療・保健・福祉の増進への寄与を図った。
公益事業	杉並区支部体力測定・リハビリ相談会	区西南部・ 区西部ブ ロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月4日	阿佐ヶ谷地域 民センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	115 20 2 2	都士会HP アラウンド杉並 HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に河北医療財団主催の「アラウンド杉並2018」にブースを出展した。ブースでは体力測定と体組成計インボディーによる身体計測体験、リハビリ相談を行った。
公益事業	板橋区支部 いたばし福祉用具フェアでの相談会	区西北部ブ ロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年10月17日	板橋区立グリー ンホール	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	45 6 6	都士会 板橋区支部メー リングリスト、 板橋区支部 FAX、板橋区報	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、板橋区主催のいたばし福祉用具フェア2018に東京都理学療法士協会板橋区支部としてブースを出展した。 内容は、ロコモチャレンジとして福祉用具フェアに来場した地域在住者のロコモ度測定を行い、結果に応じた運動指導や相談に応じた。また、「生活機能向上と運動習慣で健康寿命を延ばそう！」として、日本理学療法士協会の理学療法ハンドブック「健康寿命をのばそう」を参考にミニ講座を実施した。 また、士会指定事業として1名が参加した。
公益事業	板橋区支部 いたばしウォーキング大会での相談会	区西北部ブ ロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月3日	高島平緑地公 園、セブントウ ン小豆沢	一般都民 理学療法士 うち都士会員	1100 16 16	都士会ニュース 板橋区支部FAX 通信	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、板橋区主催 第5回いたばしウォーキング大会にて運営サポート、参加者が安全にウォーキングできるように水分や塩分補給の促し、歩行やストレッチ指導を実施した。
公益事業	板橋区支部 板橋CITYマラソンのサポート&相談会	区西北部ブ ロック部	1	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成31年3月17日	板橋区荒川河川 敷特設会場	一般都民 理学療法士 うち都士会員	15000 45 45	都士会ニュース 板橋区支部メー リングリスト スポーツ局技能 テスト合格者へ のメーリングリス ト	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、2019板橋Cityマラソンでの参加者への予防テーピングやランナーの傷害予防方法の対応のほか、リハビリに関する各種相談を受け付けた。予防テーピングは160件、ゴール後のコンディショニングおよび相談は約400件に対応した。
公益事業	板橋区支部 板橋区サッカー連盟少年部イベントサポート&相談会	区西北部ブ ロック部	1	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成30年4月1日 平成30年4月29日 平成30年7月7日 平成30年9月8日 平成30年10月8日 平成30年10月14日 平成30年12月9日 平成30年12月16日 平成31年3月10日 平成31年3月21日 平成31年3月31日	板橋区立高島第 五小学校 そうか公園多目 的運動広場 板橋区立戸田橋 サッカー場 板橋区立高島平 サッカー場 辰巳の森海浜公 園 東尾久運動場多 目的広場 東尾久運動場海 浜公園 荒川戸田橋陸上 競技場	一般都民 理学療法士 うち都士会員	30/2/2 30/3/ 30/6/6 30/3/ 30/1/1 15/1/1 15/2/2 100/1/1 100/3/3 100/2/2	都士会ニュース 板橋区支部員へ のメール連絡	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、板橋区サッカー連盟少年部主催イベントにおいて、少年少女サッカー選手への応急手当や動作指導を提供した。
公益事業	北区支部きたく介護あんしんフェア2018での相談会	区西北部ブ ロック部	1	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成30年11月11日	北区 赤羽会館	一般都民	250	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、きたく介護あんしんフェア2018に参加し区民の健康増進・介護予防に対して啓蒙した。北区内のリハビリ実施可能施設・病院を紹介し、リハビリ相談、体操紹介、スタンプラリーを行なった。
公益事業	北区支部 介護予防教室	区西北部ブ ロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月22日	北とびあ 飛鳥 ホール	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	100 1 22 22	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、地域の自主グループを中心とした北区内の住民に対して介護予防教室や体力測定会を実施した。北区の行政職員や各種事業と連携し、地域高齢者の主体的な活動を支援した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	練馬区支部 ねりま健康フェスティバルでの相談会	区西北部ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年10月21日	としまえん	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	300 18 18	都士会HP 都士会ニュース イベントパンフレット	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、ねりま健康フェスティバルに参加し区民の健康増進・介護予防に対して筋力の測定、柔軟性の測定、予防テーピングの提案の啓蒙活動を実施した。
公益事業	練馬区支部 練馬こぼしハーフマラソン2019での相談会	区西北部ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成31年3月24日	都立光が丘公園 陸上競技場	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	230 25 25	都士会HP 都士会ニュース イベントパンフレット等	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、練馬こぼしハーフマラソン2019に参加し、予防テーピングやランナーの障害予防方法の啓蒙活動を行ない、地域貢献に取り組んだ。
公益事業	豊島区支部 としま区健康・介護予防大作戦	区西北部ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年10月5日	としまセンタースクエア（豊島区役所1階）	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	525 12 10	都士会HP 都士会ニュース 豊島区報ならびにイベントパンフレット	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、豊島区主催の介護予防イベントに特設相談・体験ブースを設置した。ブースでは、バックスクラッチテスト、シット&リーチテスト、立位姿勢評価を実施し、体験者に結果をフィードバックした。併せて、「姿勢」に関するミニ講座も実施した。（体験者都民150名）
公益事業	豊島区支部 呼吸器の健康増進支援	区西北部ブロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月9日	豊島区立高田介護予防センター	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	27 3 3	広報用リーフレットの配布（各所地域包括支援センター、所属施設内）	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、健康と呼吸リハビリテーションについての区民向け公開講座を実施した。具体的には、誤嚥性肺炎やCOPDについての講義と、嚥下体操、COPD体操などの実技を実施し、都民の呼吸器疾患に関する知識の向上ならびにケア方法などの普及を図った。27名の地域の方々にご参加頂き、呼吸器疾患及び理学療法に関する啓蒙活動が行えた。
公益事業	練馬区支部地域ケア予防会議への理学療法士派遣	区西北部ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年7月～平成31年2月（全8回）	練馬区役所他	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	0 8 8	都士会HP 都士会ニュース 区報	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、地域包括ケア実現にむけて、地域の課題を的確に把握して解決していくための地域ケア予防会議に参加した（平成30年7月17、20、30日、8月1日、平成31年1月23、28、30日、2月1日の計8回）。ケアマネジメントの支援のみならず、地域の多職種連携や地域課題の把握、解決するためにどのような地域資源が必要なのかを理学療法士の視点から相談・意見した。
公益事業	葛飾区支部介護予防活動	区東北部・区東部ブロック部	1	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	葛飾区内の団地内集会場、公民館、病院など	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	445 20 109 109	都士会HP 都士会ニュース 葛飾区の地域包括支援センター 14カ所より発信	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、葛飾区内において介護予防事業を35回実施した。 【参加者内訳】葛飾区民延べ445名（男性69名女性376名） 【内容】 ・ロコモティブシンドローム、誤嚥性肺炎、腰椎圧迫骨折それぞれについての病態の説明 ・体力測定（2ステップ・握力・膝伸展筋力・1秒率・肺活量・片足立ちの測定） ・体力測定結果と各疾患との関係説明。それぞれの予防体操指導
公益事業	江東区支部公開講座	区東北部・区東部ブロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月28日	江東区総合区民センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	24 8 14 10	都士会HP 都士会ニュース 都士会FAX通 信、江東区内長 寿サポートセン ター・介護事業 所へのFAX	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、高齢者の自立支援・介護予防に向けた生活支援と多職種連携をテーマに、多摩丘陵病院 中澤幹夫先生より講演を実施した。（『町田市版自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議 「いいケア」における専門職アドバイザーとしての理学療法士の関わり』）また、江東区地域ケア推進課 戸谷光伸氏より江東区地域ケア個別会議の現状をお話し頂いた。
公益事業	墨田区支部リハビリ相談会（介護予防イベント）	区東北部・区東部ブロック部	1	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成30年11月11日	墨田区サンシャインホール前	一般都民 理学療法士 うち都士会員	9 9 9	都士会HP 墨田区報	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、「介護の日」において、介護フェアを実施した。東京都民を中心に国民に向けて2025年を見据え、介護予防推進を中心に、①運動などのリハビリテーション相談、②介護者の腰痛、肩こり予防などの対応、相談、③介護者への介護負担を軽減する移乗方法等の指導、相談、④在宅での環境整備の相談などを実施した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	多摩市支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成31年1月19日	東京医療学院大学 西棟W104 多摩市総合福祉センター 7階会議室	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	0/6/44/30 3/0/11/11	都士会HP 都士会ニュース メール、チラシ 等	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、理学療法およびリハビリテーション等に関する研修会を実施した。 第1回は、「指定規則の見直しと効果的に臨床教育を実践する方法論」をテーマとし、理学療法士作業療法士養成課程における臨床実習の在り方や、実習指導の具体的な方法についての講義形式で開催した。理学療法士の教育方法に関する知識の習得を支援する講義を開催した。講義は中川法一氏（増原クリニック 副院長、一般社団法人 日本リハビリテーション臨床教育研究会 会長）をお招きした。 第2回は、都民公開講座として、「急性期～生活期の理学療法士に求められる役割 - 多摩市の理学療法士がお伝えします-」をテーマに、リハビリテーション医療及び介護領域における急性期から生活期までの病期ごとのリハビリテーション専門職の役割について、多摩市内の事業所の各々の理学療法士が地域の皆様へ講義形式で開催した。講義は、急性期；並木康太（日本医科大学多摩永山病院）、回復期；石川達也（社会医療法人河北医療財団天本病院）、生活期；影近卓大（訪問看護リハビリステーションラフ）の3名であった。
公益事業	八王子市支部 高尾山元気チャレンジでの相談会	西多摩・南多摩ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月21日	高尾山	一般都民 理学療法士 うち都士会員	38 11 11	八王子市広報、 八王子市ホームページ 案内チラシ Eメール SNS	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、八王子市主催「高尾山元気チャレンジ」にて、介護予防に関する啓発やリハビリ相談等を行った。
公益事業	理学療法の日 介護予防キャンペーン 北多摩ブロック	北多摩ブロック部	1	38 キャンペーン(〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年7月1日	昭島市役所	一般都民	78	都士会HP 昭島市の市報へ掲載 チラシ・ポスターの配付・掲示	都民の医療・保健・福祉の増進を目的に「理学療法の日」において、介護予防キャンペーンを実施した。東京都民を中心に国民に向けて2025年を見据え、リハビリ相談会、テーマ「健康寿命の伸ばし方」として、浅川康吉先生（首都大学東京教授）を講師とした講演を行った。その他体力測定として、握力測定、開眼片脚立位、立ち上がりを実施した。
公益事業	清瀬市支部 清瀬市介護技術研修会	北多摩ブロック部	1	38 キャンペーン(〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年10月12日	信愛ふれあいホール	その他医療従事者	64	清瀬市訪問介護事業所連絡会からの研修案内、メールなど	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とした事業。訪問介護員を対象に、基本的な介護の知識・技術に関する研修を開催した。基礎的な知識を身に付けることで、応用的な技術が行えることを理解し、利用者の状態に合わせた介助が可能になるよう支援した。
公益事業	清瀬市支部 清瀬市民まつり	北多摩ブロック部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年10月21日	西武池袋線清瀬駅北口けやき通り沿い	一般都民	350	都士会HP 清瀬市報、清瀬市HP、清瀬市商工会HP、大手新聞社発行新聞折込チラシなど	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、健康増進や介護予防への都民の意識を高めることで、いつまでも元気でイキイキした生活をおくれるよう、清瀬市民まつりにブースを設け、都民に対し健康増進や介護予防に関する啓蒙を行った。現在の健康状態の再確認の為、体力と認知力測定などを実施した。また健康状態などについての相談をうけ、理学療法士として専門的なアドバイスを行った。
公益事業	国分寺市支部 国分寺まつり	北多摩ブロック部	1	34 体験活動等	自主事業	自主事業	平成30年11月4日	都立武蔵国分寺公園	一般都民	179	都士会HP 都士会ニュース 市のホームページや市報・配布チラシ	理学療法を通じた都民の医療・健康・福祉の増進のため、国分寺まつりに来場した地域住民に対して、体力測定を体験していただき、必要に応じて日ごろのリハビリ相談を受けた。
公益事業	北多摩ブロック部 西東京市支部 公開講座	北多摩ブロック部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	自主事業	平成30年10月20日	南町スポーツ・文化交流センター きらっと	一般都民	47	都士会HP 都士会ニュース チラシ 市報 ポスター	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、ブロック内の横断的な地域リハビリテーション機能の活性化を主眼に、以下内容にて都民向けの公開講座を行った。 【講演】「フレイルと体力測定」 講師：石塚 佳久氏（田無病院）、 【体力測定会】 握力、開眼片足立ち、5m歩行、CS-30 【リハビリ相談】
公益事業	研究助成	学術局	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年6月25日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	6 6	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興のため 理学療法に関する学際的な研究を推進するための助成と貸し出し用研究機器の購入と管理を行った 【助成内容】 理学療法に関する学際的な研究に対して、公募によって申請のあった研究について、必要とする研究機器の貸し出しと必要研究資金の全額または一部を助成した 【応募方法】 毎年1回、ホームページおよび会報への掲載により公募を行った 【選考方法】 すべての応募について選考会議に諮り、学際的意義の高い研究について貸し出し機器および助成額を決定した 【選考結果】 7件の応募のうち、6件の研究に対して助成した

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	研究推進相談事業	研究推進部	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日				都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に資するため、また、理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為に理学療法に関する学際的な研究を推進するため、理学療法研究に関する相談を受け付けた。 Webでの相談フォーマットを作成し、都士会ニュースおよびホームページに掲載のうえ、相談を受け付けたところ、平成30年度の相談件数は0件であった。
公益事業	研究助成	研究推進部	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年6月30日	慶應義塾大学病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1 5 5	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に資するため、理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為に理学療法に関する学際的な研究を推進するための助成をした。 また、貸し出し用研究機器の購入と管理を行った。 【助成内容】理学療法に関する学際的な研究に対して、公募によって申請のあった研究について、必要とする研究機器の貸し出しと必要研究資金の全額または一部を助成した(6件)。 【応募方法】毎年1回、ホームページおよび会報への掲載により公募した。 【選考方法】すべての応募について選考会議に諮り、学際的意義の高い研究について貸し出し機器および助成額を決定した。
公益事業	機器開発助成	理学療法関連機器開発委員会	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年7月1日～平成30年12月25日	東京都理学療法士協会事務局	一般都民 理学療法士 うち都士会員	1 1 1	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興を目的として、一般都民、医療従事者及び都士会員を対象に開発機器「快適な生活を送るための試作品・アイデア」を募集した。今年度の応募者は1名であったが助成申請はなく、アイデアの紹介のみを本会2/25発行のニュースにて行った。
公益事業	介護保険基礎研修会	介護保険部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月28日	TKP新宿カンファレンスセンター	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5 14 13	都士会HP FAX通信 地域活性局からのメール	地域社会の健全な発展を目的とし、一般都民、理学療法士等リハビリ職員、特に通所介護(デイサービス)で機能訓練指導員として働くリハビリ職員を対象に研修を開催した。 今回はタイトルを「デイサービスで働くリハビリ職員の業務の実際と役割を考える」とし、講義とグループディスカッションを実施した。講師にはデイサービスで働く2名の理学療法士を招き、業務の実情を話して頂いた。デイサービスに配置される少ないリハビリ職員に求められる多くの役割に対し、現場での工夫すべき方法等を話して頂いた。 後半のグループディスカッションでは、デイサービス職員と、それ以外の方との混合のグループで構成し、デイサービスの理解を深め、業務を行う上で必要な他事業所との連携について意見交流する機会を提供した。 参加者は少なかったが、アンケート結果では、全体的にデイサービスの理解が深まったとの回答を得ることができた。
公益事業	介護支援専門員向け研修	介護保険部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月22日	TKP新宿カンファレンスセンター	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5 28 28	都士会HP FAX通信 地域活性局からのメール	地域社会の健全な発展と、理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉を目的とし、介護支援専門員や一般都民、理学療法士を対象とした研修を開催した。 「理学療法士をはじめとするリハビリ専門職からみた自立支援とケアマネジメント」をテーマに、地域で生活する高齢者、障害者を支援するそれぞれの職種が、同じ理念を持ってチームとして働けるようになる内容とした。講師には理学療法士であり介護支援専門員の資格を持つ方をお招きした。リハビリテーション専門職の役割や医療・介護領域で実際に行われているリハビリテーションの内容・効果など理学療法士の業務範囲の紹介、その他自助・互助の考え方、役割や自立支援という概念を踏まえたケアマネジメントを一緒に考えられる内容であった。講義形式だけではなく、グループでケアプランを作る流れの体験、ディスカッションできる場も作って頂いた。 アンケートでは、グループでのディスカッションが良かった、高齢者を取り巻く現状の講義が良かったなどの回答が多かった。
公益事業	第37回 東京都理学療法学会発表	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月24日	首都医校総合公舎コクーンタワー	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	219 4 1247 1121	都士会HP	地域社会の健全な発展を目的とし、東京都理学療法学会大会において災害対策委員会の活動報告を行い、現状の課題や今後の展望について広く周知することで、都士会員への災害対策に対する啓発活動を実施した。 【テーマ】東京都理学療法士協会 災害対策委員会 活動報告(一般演題) 【演者】金子怜央(総合東京病院)
公益事業	第37回関東甲信越ブロック理学療法士学会発表	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月29日 平成30年9月30日	栃木県総合文化センター	理学療法士 うち都士会員	1 1	都士会HP	地域社会の健全な発展を目的とし、理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する活動として災害対策委員会の活動報告を行った。報告を通じて、都士会員へ災害対策の啓発活動を実施した。 【テーマ】東京都理学療法士協会 災害対策委員会 活動報告(一般演題) 【演者】川口みなみ(総合東京病院)

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	災害リハビリテーション啓発研修会①	災害対策委員会	3	34 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月14日	中野サンプラザ 研修室10	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1 1 18 18	都士会HP	地域社会の健全な発展を目的として、災害リハビリテーション啓発研修会を開催した。 【講師】上田知成（千葉県理学療法士会 副会長・災害対策委員長） 【講義内容】千葉県理学療法士会災害対策委員会の活動及びBC-RATの活動について 【参加者】20名（都士会員16名、非会員2名、作業療法士1名、一般都民1名）
公益事業	災害リハビリテーション啓発研修会②	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月7日	中野サンプラザ	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	19 4 15 14	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展を目的に、災害リハビリテーション啓発研修会を開催した。武蔵野赤十字病院の伊東彰先生に、東京都モデル事業とBCPについてご講演頂いた。参加者は19名であった。（都士会員14名、他県士会1名、その他医療従事者4名）
公益事業	地域災害リハビリテーション研修会	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月2日	中央区立浜町公園	理学療法士 うち都士会員	2 2	都士会HP	地域社会の健全な発展を目的として、災害時に都民や被災者に迅速に対応すべく、東京都実施の中央区・港区合同総合防災訓練に参加した。
公益事業	地域包括ケアシステムに対応できる人材育成事業	地域包括ケアシステム推進委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月1日 平成30年8月25日 平成31年2月22日	T K P 新宿カンファレンスセンター	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	0/52/52 1/17/17 0/29/29	都士会HP 都士会ニュース メール FAX通信	地域社会の健全な発展を目的とし、健康増進や介護予防において理学療法士が関わることで、住み馴れた地域で生き生きといつまでも暮らし続けることができるよう支援するため、支援できる人材を育成するための研修会を開催した。 8/1 フォローアップ研修 各支部の事業担当者や推進リーダーの交流と、理学療法士が都民(地域住民)の健康増進及び介護予防などの地域活動に、より参画できる環境を構築するための研修会を開催した。 8/25 基礎研修会 人材のすそ野を広げていくために、経験が浅い方や地域事業に関わったことのない方など、地域包括ケアシステムに関心のある方であれば、だれでも受講できる地域包括ケアシステムを知るための研修会を開催した。 2/22 リーダーフォローアップ研修 地域包括ケアシステムの中で、自主グループ支援や介護予防サポーター養成講座などの地域リハ支援活動の計画や、地域ケア会議で適切な意見が提案できるよう、導入研修修了者に対し、更なるレベルアップとしてのフォローアップ研修を行った。
公益事業	各自治体との連携推進を支援する事業	地域包括ケアシステム推進委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月15日 平成31年1月16～17日 平成31年2月12～14日	大田区池上会館 茨城県立健康プラザ	地域包括支援センタースタッフ 障害者サポートセンタースタッフ その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	6/1/15/37/36 0/0/0/0/1/1	都士会HP 都士会ニュース 大田区リハビリ連絡会の連絡網	地域社会の健全な発展を目的として、理学療法士が地域事業に関わる事で、都内のどの地域においても地域住民の健康増進や介護予防が効果的に行われるなど、地域事業のサービスの向上などを目的として研修会を行った。 【研修会テーマ】地域づくりによる介護予防に向けて～「通いの場」について理解しよう～ 【対象】大田区の地域包括支援センター職員、大田区在勤のリハビリテーション専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士) 【内容】 ・活動報告(大田区における総合事業の現状紹介) ・講義(東京都が進める介護予防の姿/先進事例紹介) ・グループワーク(意見交換等) また、上記に加え、各地域で多職種が集まる研修会などに理学療法士を派遣し、各自治体の職員との情報交換を通じ、今後の事業展開に関われるよう支援した。 【対象研修会】シルバーリハビリ体操指導士養成講師認定講習会 (主催：NPO法人日本健康加齢推進機構) 【派遣理学療法士】1名
公益事業	東京都地域リハビリテーション専門人材育成研修と修了者のアドバンス研修	地域包括ケアシステム推進委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月10日 平成31年1月26～27日	TKP新宿カンファレンスセンター 東京医科歯科大学	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	2/42/40 32/47/46	都士会HP 都士会ニュース 東京都理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会・各自治体へ推薦依頼	地域社会の健全な発展を目的として、都内のどの地域においても理学療法士が地域事業に関わり、地域住民の健康増進や介護予防事業が効果的に行われ、事業内容やサービスの質を高めることを目的とする事業。高齢者になっても障がいを持って住み慣れた地域でいつまでも生き生きと生活できるように、雇用的機能低下の予防、通いの場づくり等へ貢献できるよう実践的な研修を行った。今年度から、東京都の地域リハビリテーション専門人材育成研修を三士会で引き継ぎ、第1回の研修会を開催した。昨年度の人材育成研修修了者に対し、アドバンス研修を実施した。
公益事業	エスカレーターマナーアップ推進イベント	エスカレーターマナーアップ推進委員会	3	38 キャンペーン(〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年6月24日 平成30年9月23日 平成31年2月10日 平成31年3月10日	首都医校 日経ホール 帝京平成大学 池袋キャンパス ON THE GRID	一般都民 理学療法士 うち都士会員	50/100/100 130/15/15 0/130/130 89/5/2	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展を目的とし、障害を持つ方々を支援する理学療法士の視点から駅周辺のエスカレーターの片側空けをなくすための啓発活動を行った。主な活動は、エスカレーターの乗り方マナーを啓発するパネル・ポスターの掲示や啓発キーホルダーの配布に加え、都民の声を聞き取れるよう相談ブースを配置した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	理学療法の日 介護予防キャンペーン	区中央部 区南部 区島しょ ブロック部	3	38 キャンペーン(○月間)	自主事業	主催事業	平成30年7月17日	台東区民会館	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	12 38 38	都士会HP 台東区広報「広報たいとう」への記載 区内の全町会の掲示板への掲示 278枚	地域社会の健全な発展に資するため、都民に対して理学療法の啓蒙を兼ねた相談事業である「理学療法の日 介護予防キャンペーン」を実施した。会場内では、体力測定をはじめ、体操教室(介護予防体操・脳トレ)などを実施した。今年度は参加人数が12名と少ない結果であった。
公益事業	島しょ地域の理学療法に関する調査	区中央部 区南部 区島しょ ブロック部	3	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月10日	神津島開発総合センター)	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	80 5 5	都士会HP 都士会ニュース 神津島役場内の掲示板他	地域社会の健全な発展を目的として、島しょ地域におけるリハビリテーションの状況を把握するため、神津島健康福祉まつりへ参加した。現地勤務の理学療法士との協働で、体力測定会による島民の健康状態および健康に関するニーズの把握を行った。
公益事業	中央区健康福祉まつり2018	区中央部 区南部 区島しょ ブロック部	3	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年10月28日	中央区あかつき公園 中央区福祉センター他	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	153 8 8	中央区HP、区報にて記事掲載、区内掲示板、区内おとしより相談センター等にてポスター掲示、参加したPT所属施設および運営している通いの場にて告知	地域社会の健全な発展を目的として、中央区健康福祉まつり2018に(公社)東京都理学療法士協会ブースを出展し、ロコモチェックを実施した。幼児～就学児79名 成人～高齢者74名 計153名の一般都民参加が得られた。
公益事業	区西南部区西部ブロック部地域リハ推進懇話会	区西南部 区西部 ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月1日	原宿リハビリテーション病院	理学療法士 うち都士会員数	52 52	都士会HP 東京都理学療法士協会渋谷区支部員に対して、郵送にて案内文を送付	地域社会の健全な発展を目的に、地域における理学療法、リハビリテーションに関する懇話会を開催した。渋谷区内13施設が参加し東京都理学療法士協会会長講演、施設紹介を実施した。
公益事業	新宿区支部研修会	区西南部 区西部 ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月6日 平成31年1月25日	介護老人保健施設 マイウェイ四谷 東京女子医科大学病院	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	0/2/28/28 50/5/45/40	都士会HP 都士会ニュース FaceBook 新宿区支部事務局で把握している限りの病院・施設への一斉メール	地域社会の健全な発展を目的として、関連職種等を招き、新宿区の地域リハビリテーションについての研修会を開催した。第1回は、新宿区役所健康部の斉藤礼子氏による健康部発案の新宿区オリジナルトレーニングについて、その発案の経緯、内容説明、今後の目標などについてお話を頂いた。その後、リハビサマリーについての意見交換会を実施した。第2回は、健康長寿医療センター研究所の大淵修一先生より「しんじゅく100トレについて 地域包括ケアシステムの深化」について、新宿区健康部の斉藤礼子氏より「しんじゅく100トレへの具体的な協体制の構築」について講演をいただいた。その後、しんじゅく100トレへの各施設の協力方法について具体的な質疑応答がなされた。
公益事業	世田谷区支部ケアマネージャー向け公開講座	区西南部・ 区西部 ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月30日 平成31年1月22日	三茶しゃれな一ど	その他医療従事者	30 25	FAX	地域社会の健全な発展を目的として、世田谷区の地域包括ケアシステムの構築を円滑に進めるため、地域包括ケアシステムにおける理学療法士の活用を促進する目的として、理学療法およびリハビリテーション等に関する研修会を行った。内容は「リハ栄養」「障害体験」というテーマで講義及び体験研修を行った。
公益事業	杉並区支部 杉並フェスタ協賛	区西南部・ 区西部 ブロック部	3	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月3日 平成30年11月4日	荻窪原っぱ公園	一般都民	106000	杉並フェスタHPに掲載	地域社会の健全な発展を目的に、杉並区主催の杉並フェスタに協賛し、理学療法・理学療法士協会の活動などの広報を行った。
公益事業	区西北部ブロック部 東京オリパラに関する公開講座	区西北部 ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月4日	帝京平成大学 池袋キャンパス	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	36 9 9	都士会HP 都士会ニュース FAX通信等	地域社会の健全な発展を目的とし、東京で開催される国際競技大会に関する知識・情報の提供ならびに都民のスポーツや開催都市都民としての参加・興味関心の向上を図る為、都民向けの研修会を実施した。「大会の顔:オリパラボランティア」～日本のシニアパワーを世界に発信しよう!～をテーマに、西川千春氏(株)ブリックス プロジェクト推進室長を講師に迎えた。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	豊島区支部 運動器の健康増進支援	区西北部ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年9月7日 平成30年12月4日 平成31年2月25日	豊島区立高田介護予防センター 区民ひろば清和第一（東京都豊島区巣鴨）	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	100/5/5 100/2/2 18/1/1 20/1/1	都士会ニュース 行政の協力によるチラシ配布、 区民ひろば清和第一内チラシ配布	地域社会の健全な発展を目的とし、区民の運動器の健康増進を図る為、転倒予防に関する講座や体力測定、関節可動域や柔軟性のセルフチェック、身体づくり体操など、理学療法士の専門性を活かした疾病予防や身体づくりの推進に関する講演を実施した。 ・平成30年7月7日(土)に豊島区立高田介護予防センターの1周年記念イベントとして豊島区保健福祉部高齢者福祉課主催による「夏の大測定会」が開催された。約20人の地域高齢者を対象に転倒予防講座と体力測定を行った。測定内容として、30秒間立ち上がりテスト・矢状面上の姿勢評価を実施し、その結果を踏まえた自宅で行えるエクササイズ指導を実施した。 ・平成30年9月7日(金)、12月4日(火)、平成31年2月26日(火)の3回転倒予防教室を開催した。地域の高齢者を対象とし、約70人に転倒予防に関する講座に加え身体のセルフチェック及び「座ってできる体づくり体操」を実施した。 上記の開催において、参加者の運動器における健康増進並びに地域社会の健全な発展に対する興味関心の向上が図られた。
公益事業	葛飾区支部 地域リハビリテーション講習会	区東北部・区東部ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月12日	平成立石病院管理棟	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	3 10	都士会HP	地域社会の健全な発展を目的に、地域リハビリテーション講習会を開催した。「強みを活かすリハビリテーション」というテーマで、講師に齋藤正洋（東京都リハビリテーション病院作業療法士）に依頼し開催した。
公益事業	江戸川区支部 江戸川区民祭りでの相談会	区東北部・区東部ブロック部	3	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成30年10月7日	都立篠崎公園 ハートフル広場	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	63 4 4	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展を目的に、第41回江戸川区民祭りにおいて、江戸川区熟年福祉施設連絡会の協力のもと、体操教室・相談会を行った。内容は、地域住民に対しパンフレットを配布し、椅子座位姿勢で行える四肢の筋力強化を目的とした体操指導を実施した。
公益事業	江東区支部 江東区民祭り2018での相談会	区東北部・区東部ブロック部	3	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成30年10月20日 平成30年10月21日	都立木場公園	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	197/13/13 253/11/11	都士会HP 江東区支部会員 への一斉メール、江東区報、 地域の掲示板への案内掲示	地域社会の健全な発展を目的に、第36回江東区民まつり「介護予防だよ！全員集合」において、江東区福祉部地域ケア課と共催でブース運営を行った。 【実施内容】体力測定（握力、5回立ち上がりテスト） リハビリ相談 koto生き粋体操指導 【参加層】 65歳から90歳代の都民
公益事業	江東区支部 第1回症例検討会	区東北部・区東部ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月21日	順天堂東京江東高齢者医療センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	5 1 19 19	都市会HP 案内配布 FAX	地域社会の健全な発展を目的とし、より良い地域包括ケアシステムの構築についての考えを発展させるために本研修会を開催した。 《研修会内容》 前半：中枢神経疾患における装具の使用手法や、最先端の装具の紹介。 「中枢神経疾患に対する装具療法」 高倉朋和 「通所リハビリテーション利用者における装具の現状」 平田総一郎 「腰痛がりを伴うパーキンソン病患者に対しての装具療法」 渡邊善行 「地域リハを活性化するための装具フォローの取り組み」 山内 望 後半：一般演題による症例報告。 「右中大脳動脈狭窄により左片麻痺を呈した症例」 種田朱里 「セラピスト間の連携に向けて～小脳梗塞患者の治療報告」 大槻暁
公益事業	江東区支部 第2回症例検討会	区東北部・区東部ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月10日	江東リハビリテーション病院 リハビリテーション室	理学療法士 うち都士会員数	25 25	都市会HP FAX通信、江東区民祭りにて案内の配布	地域社会の健全な発展を目的とし、「地域包括ケアシステム構築のための理学療法士の地域への関わり」をテーマに、大分県臼杵市の自立支援の現状や工夫、地域理学療法についてなど、竹村仁（臼杵市医師会立コスモス病院事務長）に講演頂いた。
公益事業	北多摩ブロック部 多職種連携セミナー	北多摩ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成30年9月2日	武蔵野赤十字病院 山崎記念講堂	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1 9 11 9	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展の為、理学療法士及びその他の医療従事者を対象として、多職種の効率的な連携の構築に関する研修会を開催した。東村山市南部地域支援センターの細江学氏を講師として招き、症例の提示をしていただいた。それをもとに、1部では職種ごとに分かれてのグループディスカッション、2部では病期ごとに分かれてのグループディスカッションを実施し、それぞれグループごとに発表を行った。
公益事業	北多摩ブロック部 救命法講習会	北多摩ブロック部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月16日 平成30年7月14日 平成30年7月15日	武蔵野赤十字病院 山崎記念講堂	理学療法士 うち都士会員数	31/30 30/29 30/29	都士会HP	地域社会の健全な発展のため、理学療法士が都民の被災時やスポーツ活動の受傷時などの応急処置等に役立つことを目的に研修会を開催した。災害時対策ならびに国際競技大会への参加に合わせた日本赤十字社の救急法基礎（心臓マッサージ・人工呼吸・AED）・養成（巻軸帯・三角巾への固定）を実習した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定数事業	チャットポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	リハビリ相談会	成人福祉部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成31年3月9日	福生市 もくせい会館	一般都民	9	福生市HP 西多摩三師会によるチラシの配布	高齢者の福祉の向上を目的として、都民の方々のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受けた。西多摩三師会主催の「健康長寿な地域づくりフォーラム」in福生にて、リハビリ相談会を開催し全来場者51名のうち9名の相談に応じた。相談内容は、痛みや体力向上、介護に関するものであった。
公益事業	西多摩南多摩ブロック部研修会 区市町村介護予防事業等に関する公開講座	地域活性局	4	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月23日	福生市民会館	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	55 33 27	都士会HP 都士会ニュース チラシの配布、 掲示	高齢者の福祉向上のため、一般市民、理学療法士の介護予防に関しての意識向上を目的として公開講座を実施した。 【講師】中村睦美（東京都健康長寿医療センター）、林尚子（羽村市） 辻野文彦（八王子市）、柳原順子（町田市）
公益事業	中央区通いの場支援事業	区中央部・区南部島しょブロック部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月4日～平成31年3月6日	勝どき区民館デイルーム、勝どきおとしより相談センター	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	1191 143 143	中央区ホームページ、勝どき区民館、勝どきおとしより相談センターにポストスター貼付	高齢者の福祉の向上を目的とし、中央区内の通いの場を支援および運営した。今年度は、中央区月島地区にて、勝どき区民館デイルーム内に1ヶ所、勝どきおとしより相談センター内に1ヶ所、計2ヶ所の運営を行い、通いの場をのべ62回開催し、参加者数はのべ1191名となった。 また、我々が運営する通いの場はモデルケースとして区で紹介され、新規通いの場運営者の見学受け入れ、区内の通いの場運営者同士の交流会にて研修を担当する、など区との協働で直接の通いの場参加者だけでなく、高齢者を取りまく都民全体の福祉向上へ波及する活動が行えた。
公益事業	文京区役所主催介護予防イベント	区中央部・区南部・島しょブロック部	4	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月16日	文京シビックセンター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	80 4 3	文京区介護保険課、文京区社会福祉協議会、アクティブ介護文京実行委員会にて実施	高齢者の福祉の向上を目的に、文京区役所主催介護予防イベントアクティブ介護文京にて医療・保健・福祉の増進に関するテーマの健康講座を開催し、来場者に介護予防につながる生活の工夫等の紹介を行った。
公益事業	杉並区支部地域リハビリテーションを考える会	区西南部・区西部ブロック部	4	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月13日 平成30年9月25日 平成31年1月29日	河北総合病院講堂 杉並リハビリテーション病院リハビリ室 荻窪病院食堂	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	11/12/20/20 4/8/24/24 0/14/36/36	都士会HP 都士会ニュース メール、FAX	高齢者の福祉の向上を目的に、地域の医師会の医師やその他地域リハビリテーションを実践されている方を講師に①杉並区のフレイル予防事業の紹介、②地域リハにおけるセラピストの役割、③心不全に関してをテーマに講演し、理学療法士だけでなく、ケアマネージャー、作業療法士、言語聴覚士等にも参加を呼びかけ、杉並区の地域リハビリテーションについて意見交換、グループワークを行った。
公益事業	足立区支部リハビリ相談会	区東北部・区東部ブロック部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年11月9日	足立区役所中央館1階ロビー	一般都民	40	ポスター	高齢者の福祉の向上ならびに都民の健康・介護予防の推進を目的として、足立区介護サービス事業者連絡協議会主催の介護の日イベントに特設ブースを配置し、一般来場者向けにリハビリ相談、介護予防体操を行った。
公益事業	町田市支部リハビリ相談会	西多摩・南多摩ブロック部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月5日 平成30年4月7日	桜美林ガーデンヒルズ	一般都民 理学療法士 うち都士会員	61/2/2 58/3/3	高齢者支援センターのチラシ	高齢者の福祉の向上を目的に、小山さくらまつり実行委員会が主催する『小山さくらまつり』の健康チェックコーナーに体力測定・リハビリ相談ブースを2日にわたり出張した。 【内容】 CS30の実施、リハビリ相談 【対象者】 一般都民
公益事業	福生市支部リハビリ相談会	西多摩・南多摩ブロック部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年6月2日 平成30年8月4日 平成31年2月2日	福生市福祉センター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	2/6/6 5/7/7 4/7/7	都士会HP 都士会ニュース 福生市社会福祉協議会HP、広報誌、ポスター	高齢者の福祉の向上に資するため、福生市福祉センター(福生市社会福祉協議会)に於いてリハビリ相談会を実施した。都民の方々からリハビリテーションに関する疑問や質問、相談を受け、理学療法士がアドバイスを行った。
公益事業	福生市 福祉まつり リハビリ相談コーナー	西多摩・南多摩ブロック部	4	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成30年9月2日	福生市福祉センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	62 8 8 8	福生市社会福祉協議会HP、広報誌、ポスター	高齢者の福祉の向上に資するため、福生市福祉センター(福生市社会福祉協議会)にて開催された「福祉まつり(ふくふくまつり)」において相談コーナーを設けた。福祉まつりに来訪した都民の方々のリハビリテーションに関する疑問や質問、相談に対して理学療法士がアドバイスを行なった。健康チェックとして、立ち上がり・2ステップ・握力・片脚立位などを実施した。健康チェック62名、リハ相談10名。相談内容は膝痛、腰痛に対するものが4件、圧迫骨折後のリハに対するもの2件、足底腱膜炎・示指骨折後のリハ・指、肩の疼痛・坂を下ることが怖いそれぞれ1件であった。



(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	福生市健康まつり 介護予防とリハビリ相談コーナー	西多摩・南多摩ブロック部	4	35 相談・助言	自主事業	共催事業	平成30年10月28日	市営福生野球場	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	108 16 16 16	福生市広報、福生市ホームページ、町会・自治会掲示板へのポスター掲示、会場近隣住民等へのチラシ配布	高齢者の福祉の向上のため、「ふっさ健康まつり（ふれあいフェスティバル）」において、訪れた都民の為の相談・体験コーナーを設けた。 【実施内容】 ・リハビリテーションに関する疑問・質問・相談に対しての理学療法士によるアドバイス ・健康チェック (高齢者) 「おたっしや21」を用いた健康チェック (若年者) 「CS-30」、握力・片脚立位時間など
公益事業	障害者施策に対する研修会	成人福祉部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月29日 平成31年2月13日	TKP新宿カンファレンスセンター	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1/0 19/19 23/22	都士会HP 都士会ニュース	障害者の支援を目的とする事業として障害者の日常生活活動並びに就労に関する研修会を開催した。 研修1「障害者総合支援法について～リハ専門職が知っておくこと～」 開催日：平成31年1月29日（火） 講師：清宮清美（埼玉県総合リハビリテーションセンター理学療法士） 研修2「障害者就労支援の現在 ～制度を中心とした理解～」 開催日：平成31年2月13日（水） 講師：北原瑛（障害者就業・生活支援センターけるん就業相談員）
公益事業	平成30年度 障がい児に関わる保護者・他職種向け講習会	小児福祉部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月28日	都立北療育医療センター	一般都民 理学療法士 うち都士会員	3 5 5	都士会HP 都士会ニュース 小児福祉部 Facebook、小児リハ関係のメーリングリスト	障害者の支援を目的として講習会を開催した。 テーマ：「あなたとわたしの可能性を探る～障害児の育ててをとおして～」 内容：小児の訪問リハビリを中心に障がいのある子ども達やその家族を色々な視点や制度を踏まえて考える。参加者、部員間でのディスカッション。 当日は台風12号関東上陸の予報のため、予定より参加者は少なかった。
公益事業	東京都障害者スポーツ大会 コンディショニングサポートおよび相談会	障がい者スポーツ部	5	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月7日 平成30年5月26日 平成30年5月27日 平成30年6月2日	新宿タイカンプラザ 武蔵野の森 総合スポーツプラザ 駒沢オリンピック公園総合運動場	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	0/0/7/7 37/0/5/5 15/0/4/4 42/0/9/9	都士会HP	障がい者の支援を目的とし、第18回東京都障害者スポーツ大会、陸上競技・水泳競技において、競技者を対象としたサポート活動を実施した。陸上競技に9名、水泳競技に初日5名、2日目4名の人数を配置。競技に参加される競技者に対し、競技前のウォーミングアップ・体操指導、競技後のリラクゼーション・ストレッチなどのコンディショニングサービスを実施した。事業を開催にあたり、4月7日に部会開催。
公益事業	障害者スポーツ 実技研修会	障がい者スポーツ部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月4日 平成30年12月6日	専門学校社会医学技術学院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	0/5 55/24 39/24	都士会HP 都士会ニュース	障害者の支援を目的として、障がい者スポーツの理解を深めると共にクラス分けの意義などを学び、障がい者スポーツのクラス分けの研修会を8月4日に開催した。前半はクラス分けの意義、理学療法士の役割など総論を、和歌山県立医療大学げんき開発研究所の指宿 立氏に講義して頂いた。後半はパラリンピック競技でもある車椅子バスケットボール・水泳・陸上など各競技ごとの特性や違いを本田めい氏、星野栄子氏、杉山真理氏に講義して頂いた。最後に日本の競技団体のクラス分け委員会を統括している日本障がい者スポーツ協会の安岡由恵氏に、日本における現状や協会が理学療法士に求めることなどお話し頂いた。 また12月6日にはブラインドサッカー協会から講師をお招きし、ブラインドサッカーを活用したワークショップの研修会を開催した。ブラインドサッカーの競技特性やルールについての説明後、アイマスクを着用し視覚情報遮断した状態で、ストレッチ指導と同じ条件を持つ人を声かけのみで探すなどコミュニケーション対応を学んだ。後半はグループに分かれ、ボールタッチ対決や、シュート対決の実技を実施した。
公益事業	ハンドサッカー全国大会 コンディショニングサポートおよび相談会	障がい者スポーツ部	5	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年12月1日 平成31年1月19日 平成31年2月2日 平成31年2月16日	東京都立墨東特別支援学校 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	15/0/1/1 15/0/1/1 15/0/2/2 多数/0/4/4	都士会HP	障害者の支援を目的とし、特別支援学校を中心に、ハンドサッカーの啓発活動と競技者および家族へのサポート活動に対する基盤づくりのため、平成30年12月1日、平成31年1月19日、2月2日に東京都立墨東特別支援学校ハンドサッカー部活動に参加し、練習の補助や、パフォーマンスアップの助言等を実施した。平成31年2月16日東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会を視察し、大会本部役員より、大会の沿革や目的、ハンドサッカーのルールなどを伺った。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェロカイト	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	都内各地施設見学会	外宣部	6	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成30年7月23日～平成30年9月30日	都内各所 病院・施設	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	50 20 20 20	都士会HP 都士会ニュース	教育機関に協力し教育の向上に資するため、理学療法士を目指している高校生を主の対象として職場見学会を開催した。希望者の学業の都合と見学会受け入れ施設の日程を本会が調整し、理学療法士の役割などに関する基本的な資料は本会が作成し配布した。また、見学会終了後、施設側、見学者共にアンケート調査を行い、次年度に向けての課題の発見対応に活かした。今回の参加者は18名であり、各病院に協力頂き無事に終えることが出来た。【協力施設】緑成会病院、世田谷総合病院、多摩川病院、緑成会整骨園、清瀬リハビリテーション病院、平成扇病院、河北リハビリテーション病院、緑風荘病院、公立昭和病院、杉並リハビリテーション病院、介護老人保健施設グリーンボイス、計11施設
公益事業	小・中学校でのメディカルサポート講座	学校保健部	6	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月4日 平成30年9月17日 平成30年10月11日 平成30年10月31日 平成31年2月16日	練馬区立光が丘四季の香小学校 三鷹第三小学校 世田谷区立中町小学校 稲城市立第七小学校 上和泉地域センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	40/1/6/6 45/0/7/7 52/0/5/5 25/0/5/5 25/0/5/5	都士会HP 都士会ニュース	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資することを目的とし、成長期における運動に起因する怪我の予防と対応について、小学校教諭、保護者、小学生サッカーチーム、ミニバスケットボールチームに対し講習・フィジカルチェックを行い、子どもだけではなく、教員、保護者、監督・コーチとともに傷害について共通認識を持ち、社会の健全な発展と成長期の健康並びに教育の向上を図るためメディカルサポート講座を実施した。【講座内容】理学療法士の講演及び意見交換 ●7/4 練馬区立光が丘四季の香小学校 『身体の成長とスポーツによるケガ』 練馬光が丘病院 リハビリテーション室 高橋勇貴 ●9/17 三鷹第三小学校サッカークラブ 傷害予防教室 『成長期の障害予防について』 『フィジカルチェック』 学校保健部 小野寺 悠 ●10/11 世田谷区立中町小学校 『成長期と傷害予防』 学校保健部 小野寺 悠 『成長期に発生しやすい運動器傷害』 学校保健部 隅 一樹 ●10/31 稲城市立第七小学校 『成長期と傷害予防』 学校保健部 小野寺悠氏 『成長期に発生しやすい運動器傷害』 学校保健部 隅 一樹 ●2/16 狛江ミニミニバスケットボールチーム傷害予防教室 『成長期の障害予防について』 『フィジカルチェック』 学校保健部 小野寺 悠
公益事業	小・中学校要請の公開講座	公開講座準備委員会	6	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月13日	足立区立東栗原小学校	一般都民	212	都士会HP	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上及び理学療法を通じた都民の医療・保険・福祉の増進に資する為、足立区立東栗原小学校の要請を受け、1年生・3年生・5年生の児童に対して、出前公開講座を実施した。1年生へは、当会員の岡原和哉氏が講師を務め、「体のやわらかさを知ろう」、3年生へは、当会員の古谷英孝氏が講師を務め、同じく「体のやわらかさを知ろう」というテーマで授業を実施した。5年生へは、当会員の鈴木淳史氏が講師を務め、「子供のスポーツ障害の知識と今からできる予防策～あなたはケガをしやすい体？～」というテーマで授業を実施した。
公益事業	練馬区支部 学校保健生涯教育支援	区西北部ブロック部	6	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成30年7月4日 平成30年7月20日 平成30年8月30日	練馬区立光が丘四季の香小学校 練馬区立田柄中学校 練馬区立光が丘秋の陽小学校	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	30/5/5 26/2/2 30/2/2	都士会HP 都士会ニュース FAX	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上を目的とし、練馬区内の小学校の生涯教育に理学療法士を派遣した。理学療法士の視点を通じて学校保健・教育に携わることで、健全な児童の発育を促すため、公開講座を開催した。【テーマ・講師】 7/4 「スポーツ障害の知識と予防」高橋勇貴（練馬光が丘病院） 7/20 「発達期のケガ予防とRICE処置」岡崎俊秀（練馬駅リハビリテーション病院） 8/30 「学童期の体の特徴とスポーツ障害について」古庄秀明（練馬光が丘病院）
公益事業	練馬区支部 学校保健スポーツ傷害予防支援	区西北部ブロック部	6	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月12日 平成30年10月13日 平成30年11月2日 平成31年1月31日	練馬区立光が丘第八小学校 練馬区立南町小学校	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	31/6/6 58/6/6 76/8/8 30/2/2	都士会HP 都士会ニュース	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上を目的とし、練馬区内の小学校において理学療法士が理学療法士の視点を通じて学校保健・教育に携わり、健全な発育を促すとともに、運動・スポーツ傷害の予防に資する講座を行なった。
公益事業	診療報酬に関するアンケート調査	医療報酬部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年10月～平成31年1月	玉川病院、杏林大学医学部付属病院、森山記念病院	理学療法士 うち都士会員	68 68	都士会HP 都士会ニュース 各医療施設へのFAX	理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究のため、東京都内の医療施設の理学療法実施状況などに関するアンケート調査を実施した。結果は東京都理学療法士協会ホームページおよび会報誌に掲載した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
その他の事業	諸外国の理学療法に関する調査報告会	国際部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年9月16日	ソウル世宗大学	理学療法士 うち都士会員数	7 6	都士会ニュース	理学療法に関する刊物の発行および調査を目的として、先進的な理学療法の確立に資するため、ソウル市での学会に参加、講演を行った。学会の参加者総数は936名であった。 特別講演 「介護予防事業と理学療法の連携」中澤幹夫 一般演題 「障がい者スポーツと理学療法の連携」遊佐真弓 「ICUにおける心臓リハビリに対する早期理学療法」竹田紘崇 また、ソウル市での理学療法の現状を把握するため病院、施設の見学を行った。東京と医療制度の違い、どのように工夫してニーズや変化に対応し、市民に先進的な理学療法提供しているか等を学んだ。
公益事業	東京都小児リハビリテーションマップ 第3版作成のための調査	小児福祉部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年1月25日	ルノアール新宿三丁目ビックスビル店	理学療法士 うち都士会員	10 10	都士会HP	理学療法に関する刊物の発行及び研究調査事業の一環として、2019年度発行予定となる第3版作成に向けて検討した。第2版作製時の反省点として挙げられたアンケート調査の返戻率の低さ、事務作業の効率性向上に向けても検討を重ねた。 第3版は2019年中に完成予定
公益事業	ニュースNo206の発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年5月25日	社会医学技術学院	会員および会員所属の施設	3 3	都士会HP 都士会ニュース 作成した刊物(ニュース)を会員等に郵送	理学療法に関する刊物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊物(都士会ニュース等)に掲載し、広報活動に利用した。
公益事業	ニュースNo207の発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年8月25日	社会医学技術学院	会員および会員所属の施設	3 3	都士会HP 都士会ニュース 作成した刊物(ニュース)を会員等に郵送	理学療法に関する刊物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊物(都士会ニュース等)に掲載し、広報活動に利用した。
公益事業	ニュースNo208発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年11月25日	社会医学技術学院	会員および会員所属の施設	3 3	都士会HP 都士会ニュース 作成した刊物(ニュース)を会員等に郵送	理学療法に関する刊物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊物(都士会ニュース)に掲載し、広報活動に利用した。
公益事業	ニュースNo209発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年2月25日	社会医学技術学院	会員および会員所属の施設	3 3	都士会HP 都士会ニュース 作成した刊物(ニュース)を会員等に郵送	理学療法に関する刊物の発行及び調査研究事業として、2019年2月までに行われた事業や研修の報告を掲載した。さらに、今後行われる学会や都民向け公開講座の案内を掲載し、会員及び都民への広報を行った。
公益事業	都民への広報	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日 平成30年10月27日	東都リハビリテーション学院 味の素スタジアム(調布市)	一般都民 理学療法士 うち都士会員	0/1/1 10900/5/5	都士会HP 都士会ニュース 新聞掲載	理学療法に関する刊物の発行及び調査研究を通じて、当協会の周知とともにスポーツを楽しむ都民が、理学療法士に何を求めているのか情報収集した。さらに東京新聞との連携により、年間数回の理学療法特集を掲載できた。今年度、都民参加のイベント『2018味の素スタジアム6時間耐久リレーマラソン』にブースを出展し、啓蒙活動や情報収集を行った。スポーツ参加者より、スポーツ後の痛みや違和感の相談を受けた。それらに対しアドバイスしたことは理学療法士の存在意義を周知できた。
公益事業	『理学療法東京 第6号』の編集・発刊	機関誌編集部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年3月	東京女子医大病院 リハビリテーション室	都内施設及び理学療法士	8000	都士会ニュース	都民に、より良いリハビリテーションサービスを行う為の理学療法に関する刊物を発行した。この機関誌発行を通して、都内の理学療法士に対して東京都で行われている理学療法の情報を広く知らせ、都民に均一したサービスを行えるものとした。 【刊物名】『理学療法東京 第6号』(2018年8月発行) 【内容】投稿論文 5題 / 英文原稿の紹介 8題
公益事業	児童期におけるスポーツ理学療法および高齢者の介護予防推進事業	スポーツイベントサポート部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年6月5日 平成31年1月30日	豊島区立富士見台小学校	一般都民 理学療法士 うち都士会員	200/2/2 50/1/1	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する調査研究に資するため、日本スポーツ振興センター(JSC)の傷害データを分析し、学校内で多発する怪我を抽出した。また予防プログラムを立案し介入研究を行った。また産業技術総合研究所との共同研究として、将来的に予防プログラムを東京都内小学校に展開するため、豊島区立富士見台小学校をモデル校に体力測定を実施し、跳び箱での怪我の予防につながる為に動作分析と改善のための練習法の提示を行った。豊島区立富士見台小学校のインターナショナルセーフスクール(ISS)としての再認証の獲得に貢献した。 来年度も引き続き調査研究を行う予定。 また高齢者にとって安全性の高い製品開発等を産み出すために必要なデータ取得・分析を行うことを目的に、手すりセンサーによる健康増進モニタリングの可能性を検討するための実証実験に協力した

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	都民への理学療法啓蒙冊子作成	50周年記念事業準備委員会	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年2月28日	社会医学技術学院	一般都民 理学療法士 うち都士会員	多数 多数 多数	都士会HP	理学療法に関する刊行物の発行として、本会創立50周年記念に際して本会活動を広く知ってもらえるための冊子を作製した。 内容としては、各部署やブロックの活動について平成29年度を中心に編集した。本会ホームページで公開し、ダウンロードで利用できるようにした。また、次年度記念誌作製に向けての計画を立てた
その他の事業	労務管理に関する研修会	ライフサポート部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月5日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	16 15	都士会HP FAX通信	理学療法士の知識・技術向上のため、かつ理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目的に、各施設のリハビリテーション部門のPT管理者を対象に、円滑な組織運営や職員支援を行うため労務管理等の研修会を開催した。託児スペース：設置せず 【テーマ】働き方改革のための労働法規とポジティブ行動 【講師】加藤宗規（了徳寺大学）
その他の事業	就労支援のための技術講習会	ライフサポート部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月9日	東京医科歯科大学医学部附属病院	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	103 1 102 78	都士会HP 都士会ニュース FAX通信	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目的に会員への就労支援として、基礎技術・知識や専門スキル向上のための講習会を開催した。 託児スペース：未設置（希望者なし） 【テーマ】 脳血管疾患のリスク管理（講師：岡安健） 呼吸器疾患におけるリスク管理（講師：小川英臣） 内部障害の理解とリスク管理（講師：江藤啓介） 運動器疾患のリスク管理（講師：田中友也）
公益事業	ウィメンズヘルスに関する講習会	ライフサポート部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月17日	東京医科歯科大学医学部附属病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1 29 28	都士会HP 都士会ニュース FAX通信	理学療法士の知識・技術向上を目的に女性の生涯にわたる健康をサポートすることを目的とした知識・技術に関する講習会を開催した。 託児スペース：参加人数 9名 【テーマ】産前産後のマイナートラブルと理学療法による予防介入 【講師】永見倫子（東京医科歯科大学医学部附属病院リハビリテーション部）
公益事業	膝スポーツ傷害実践的技術に関する研修会①	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月21日 平成30年4月22日	東京医科歯科大学 B棟4階アスレティックリハビリテーション室	理学療法士 うち都士会員	18 8	都士会HP 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、スポーツ傷害に関する以下の講習会を開催した。 ・スポーツ活動中の膝靭帯・半月板損傷の受傷メカニズム、疫学的特徴に関する講義。 ・応急処置を含めた受傷後急性期の管理法に関する講義及び実技演習。 ・靭帯再建術、半月板修復術などの観血的治療前後におけるスクリーニング・評価、理学療法治療に関する講義及び実技演習 ・再損傷予防と早期競技復帰に向けたパフォーマンスエンハンスメント、テーピング・装具に関する講義及び実技演習。 ・再受傷リスクファクター、スポーツ復帰阻害因子に関する臨床研究の進め方に関する講義。
公益事業	運動器疾患とPNFに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月13日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	34 12	都士会HP 日本理学療法士協会HP 日本理学療法士協会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的として、運動器とPNFに関する講義及び実技の講習会を開催した。講義は柳澤健氏、今井基次氏と新井光男氏の3名に依頼した。公募方法は、東京都理学療法士協会HPと日本理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
公益事業	徒手療法概論に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月1日	法政大学多摩キャンパス	理学療法士 うち都士会員	46 18	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を図るため本講習会を実施した。臨床の理学療法士が実践的に利用できる技術の教授を主目的としたため、テーマは徒手療法概論とした。臨床経験および教育経験が豊富な法政大学・安藤正志教授を講師に迎え、患者への治療に即役立つよう理論の講義と実技練習を織り交ぜた研修を行った。
公益事業	リハビリテーション分野における統計・研究法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年7月8日	TIME PLAZA ISE 2F	理学療法士 うち都士会員	51 18	都士会HP 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、リハビリテーション分野における研究法の推進を通して同分野の進歩に寄与することを目指し、講義と演習を行った。講義と演習の内容は統計ソフト（フリーソフト“R”と“Rコマンド”）を使用し、基本的な統計知識とt検定や重回帰分析などの代表的な統計的手法、研究計画の立て方や論文の書き方であった。 講師：高倉保幸、対馬栄輝、日高正巳、國澤洋介、石田水里、五嶋裕子

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	痛み・麻痺・運動機能障害に対する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年7月8日	帝京科学大学千住キャンパス	理学療法士 うち都士会員	28 4	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を図るため本講習会を実施した。理学療法士が臨床の場で活用できるように、テーマは痛み・麻痺・運動機能障害の治療とした。多くの治療実績を有する帝京科学大学の高田治実教授を講師に迎え、受講生に実践的な知識・技術を教授した。
公益事業	パーキンソン病の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年7月8日	順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室	理学療法士 うち都士会員	28 12	都士会HP 都士会ニュース	理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術の向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的とした講習を行った。 ＜内容＞ 臨床で目にする様々な症状の背景にある病態をどう捉えるかを考え、また、臨床での介入方法を検討した。 1. 神経内科医による講義（パーキンソン病の病態など） 2. 専門・認定理学療法士による講義（パーキンソン病の運動障害・認知障害） 3. 専門・認定理学療法士による実技演習
公益事業	人工膝関節置換術の理学療法ガイドに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月8日	苑田会人工関節センター病院	理学療法士 うち都士会員	18 3	都士会HP 都士会ニュース	理学療法の知識・技術向上を目的に、1～5年目のセラピストを対象とし、人工膝関節置換術の手術方法や理学療法の評価および治療のポイントの理解、人工膝関節研究の現状と研究計画の立て方について研修会を実施した。医師による変形性膝関節症の診断や治療方法の解説、骨模型を用いた人工膝関節置換術の手術方法のデモンストレーションも行った。また、術前と術後早期から回復期における理学療法の評価と治療のポイントを解説した。講師には人工膝関節置換術の理学療法に先駆的に取り組んでいる理学療法士である美崎定也氏、田中友也氏、山本尚史氏、医師の北村憲司氏をお招きした。
公益事業	脳性麻痺児の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月14日 平成30年7月15日	順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室	理学療法士 うち都士会員	31 8	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、心身の発達障害の理学療法に関する知識と技能を習得し、一定の経験を有し、安全で適切に実践することができることを目的に、講習会を開催した。 【内容】 講義：「脳性麻痺児の機能障害と病態 目標設定」 「重症心身障害児に対する 目標設定・アプローチ」 グループワーク：「姿勢・運動学習においてセラピストが促せることは何か～立ち上がり注目して～」 実技練習：座位、立位における姿勢分析 Head, Trunk control Arm support バランス etc.
公益事業	筋膜リリース基礎から応用にに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月14日 平成30年7月15日 平成30年7月16日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員	40 4	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、竹井仁(首都大学東京)、金子満寛(訪問看護ステーションほたる)、勝又泰貴(苑田第一病院)に講師を依頼し、筋膜リリースの理論と技術について講習会を開催した。筋膜配列に沿って運動検査と触診検査から筋膜の機能異常を評価し、四肢・体幹に対する基礎的な筋膜リリース手技から骨盤帯・頭頸部・顎関節機能異常に対する筋膜リリース応用、小児に対する治療アプローチまでの講義を行った。
公益事業	脊椎疾患術後の理学療法ガイドに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月22日	苑田会グループ研修センター	理学療法士 うち都士会員	25 6	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、脊椎疾患に対する手術方法、理学療法の評価および治療のポイントに関する研修会を実施した。 【内容】 ・術後急性期および退院後の外来理学療法 ・回復期病棟での理学療法の留意点 ・医師による脊椎疾患に対する診断方法や治療方法の解説、及び骨模型を用いた脊椎手術（腰椎疾患）の手術方法のデモンストレーション など。 ※デモンストレーションに使用した手術機器のレンタルと模擬骨の提供は、ニューベイスンジャパン株式会社（脊椎インプラントに関わる医療機器の製造・販売会社）によるもの。 【講師】伊藤貴史、古谷英孝、藤澤俊介、大森圭太(医師)

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェロイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	認知症患者の日常生活動作練習に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月4日	帝京科学大学 (千住キャンパス)	理学療法士 うち都士会員	60 20	都士会HP 日本理学療法士 教会HP	理学療法の介入が難しいとされてきた認知症患者に対して、行動変容を導く可能性を高める介入方法のひとつである「応用行動分析学を用いた分析と介入方法」について、理学療法士の知識・技術向上を目的として、研修会を実施した。講師は、この分野に精通した高知リハビリテーション学院山崎裕司氏、了徳寺大学加藤宗規氏、湘南医療大学大森圭貢氏、帝京科学大学豊田輝氏に依頼した。 ①応用行動分析学の基礎②認知症患者に対する行動分析学的介入 ③事例紹介④分析と介入計画の実際について
公益事業	臨床教育管理とその実践に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月11日 平成30年8月12日	帝京科学大学 (千住キャンパス)	理学療法士 うち都士会員	39 12	都士会HP 日本理学療法士 教会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的として、行動分析学に基づいた教育技法について研修会を開催した。具体的には、1) ひとの行動の法則、2) 行動分析学からみたクリニカルワークシップ、3) 臨床教育における実践報告(2施設)、4) やる気を引き出す患者教育①運動療法・日常生活動作練習、5) やる気を引き出す患者教育②高次脳機能障害から認知症、6) やる気を引き出す新人・若手教育をテーマに講演をいただいた。講師は、この分野に精通した高知リハビリテーション学院山崎裕司氏、了徳寺大学加藤宗規氏、湘南医療大学大森圭貢氏、帝京科学大学豊田輝氏、セコムディック病院小諸信宏氏、東船橋病院松井剛氏、上村朋美氏に依頼した。
公益事業	胸椎・胸郭の理学療法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月1日 平成30年9月2日	法政大学多摩キャンパス	理学療法士 うち都士会員	30 5	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的として、胸椎・胸郭の理学療法に関する講義及び実技の講習会を開催した。担当は安藤正志、中山彰博の2名の先生に依頼した。二日間にわたり胸椎・胸郭の機能解剖から評価、治療アプローチを指導して頂いた。
公益事業	モビライゼーションPNF手技を用いた中枢疾患へのアプローチ研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月2日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	32 6	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士 教会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的として、モビライゼーションPNFの理論とモビライゼーションPNF手技を用いた脳卒中片麻痺患者に対する関節可動域の改善、筋力強化、ADL促進方法に関する講義及び実技の講習会を開催した。講義は新井光男と白谷智子の2名に依頼した。公募方法は、東京都理学療法士協会HPと日本理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集した。
公益事業	上肢・下肢の触診機能解剖に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月15日～ 平成30年9月17日	首都大学東京荒川キャンパス 運動療法室	理学療法士 うち都士会員	44 22	日本理学療法士 協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、3日間のプログラムで研修会を開催した。 【内容】上肢と下肢の触診と機能解剖に関する講義および実技 【講師】竹井仁 古川順光 宇佐英幸 小川大輔 松村将司 吉田篤史 【公募方法】日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集
公益事業	疼痛の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月2日	法政大学多摩キャンパス	理学療法士 うち都士会員	43 11	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的として、疼痛の評価と治療に関する講義及び実技の講習会を開催した。 【内容】疼痛のメカニズムから評価、治療アプローチについて 【講師】安藤正志 【アシスタント】岡野智
公益事業	運動療法の生理学的根拠に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月18日	首都大学東京荒川キャンパス講堂	理学療法士 うち都士会員	194 62	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、近年の研究成果を中心とした痙縮と筋力強化や脳卒中後片麻痺患者への運動療法の生理学的根拠についての講習会を開催した。 【講師】柳澤健、新井光男 【公募方法】日本理学療法士協会ホームページ、東京都理学療法士協会ホームページ、東京都理学療法士協会ニュース 【公募対象】理学療法士
公益事業	膝スポーツ傷害実践的技術に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月26日 平成31年1月27日	東京医科歯科大学 B棟4階アスレティックリハビリテーション室	理学療法士 うち都士会員	18 1	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士 協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、下記内容の研修会を開催した。 ・スポーツ活動中の膝靭帯・半月板損傷の受傷メカニズム、疫学的特徴に関する講義 ・応急処置を含めた受傷後急性期の管理法に関する講義及び実技演習 ・靭帯再建術、半月板修復術などの観血的治療前後におけるスクリーニング・評価、理学療法治療に関する講義及び実技演習 ・再損傷予防と早期競技復帰に向けたパフォーマンスエンハンスメント、テーピング・装具に関する講義及び実技演習 ・再受傷リスクファクター、スポーツ復帰阻害因子に関する臨床研究の進め方に関する講義

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定数事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	顎関節症に対する徒手理学療法についての研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月2日～平成31年3月3日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員	39 12	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、2日間のプログラムで研修会を開催した。 【公募方法】 日本理学療法士協会HPにより理学療法士を対象として募集。 【テーマ】 顎関節症に対する徒手理学療法 (講義・実技) 【講師】 勝又泰貴 佐久市立国保浅間総合病院リハビリテーション科 小川大輔 目白大学保健医療学部理学療法学科 遠藤優 西小岩歯科クリニック
公益事業	モビライゼーションPNF手技を用いた腰痛予防法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月13日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	32 8	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識、技術向上を目的として研修会を開催した。 テーマ：モビライゼーションPNF手技を用いた腰痛予防法 内容：腰痛の原因と問題点の文献的考察。モビライゼーションPNF手技の理論。モビライゼーションPNF手技による筋力強化・柔軟性の獲得の健常者を対象としたエビデンス。モビライゼーションPNF手技のデモンストレーションと実技指導 講師：新井光男 白谷智子 公募方法：日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集
公益事業	成人片麻痺の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月9日～平成31年3月10日	順天堂大学東京江東高齢者医療センター	理学療法士 うち都士会員	32 19	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識技術向上のための研修会を開催した。 <目的> 本講習会では、理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術の向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的とした。 <内容> 最新の神経生理学や解剖学、運動学などの知識に基づき、専門職としての自覚と自己研鑽にむけた一助となるための脳卒中片麻痺患者に対する基本的な評価と治療技術。急性期～回復期の基本的なアプローチの提示。 講義：脳卒中患者の姿勢運動障害の捉え方 臨床推論 (ビデオケーススタディーを含む) 実技：立位⇄座位⇄臥位の姿勢変換 立位バランス & 歩行
公益事業	臨床実習指導者研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月25日	東京衛生学園専門学校 401教室	理学療法士 うち都士会員	35 35	都士会HP 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上のため、臨床実習指導者・養成校教員向け研修会を開催した。平成32年度のカリキュラム改正では、臨床参加型実習が導入されることになっている。その方法論について、臨床的・クラークシップの導入方法などを学んだ。 講師：中川法一 (日本理学療法士協会理事・増原クリニック副院長) 司会：森島健 (東京都理学療法士協会会長)
公益事業	新人教育プログラム第1回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月22日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	370 301	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、参加希望の理学療法士を対象に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的とした研修会を実施した。 必須初期研修 (A×5コマ) A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント (安全管理と感染予防含む) A-4 人間関係および接遇 (労働衛生含む) A-5 理学療法における関連法規 (労働法含む)
公益事業	新人教育プログラム第2回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成30年9月1日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	311 281	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、参加希望の理学療法士を対象に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的とした研修会を実施した。 B-1 一次救命処置と基本処置 B-4 症例報告・発表の仕方 E-2 コーチングとティーチング (コミュニケーションスキル含む)
公益事業	新人教育プログラム第3回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	共催事業	平成30年11月25日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	367 308	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的として、参加希望の理学療法士を対象に研修会を実施した。 必須初期研修 (A×5コマ) A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント (安全管理と感染予防含む) A-4 人間関係および接遇 (労働衛生含む) A-5 理学療法における関連法規 (労働法含む)

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	新人教育プログラム第4回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	委託事業	共催事業	平成31年1月26日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員	243 199	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、新人の参加希望者を対象とし、理学療法士育成を目的とした研修会を実施した。 B-2 クリニカルリズニング D-1 社会の中の理学療法 D-2 生涯学習と理学療法の専門領域
公益事業	教材資料貸出	教材資料部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	順天堂東京江東高齢者医療センター	理学療法士 うち都士会員	32 30	都士会HP 都士会ニュース	理学療法の知識や技術の向上に貢献するため、本会所有の教材の貸出を行った。 予定していた研修会の撮影を行わなかったため、新規DVDの作成は実施しなかった。
公益事業	英語論文紹介	教材資料部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	本会ホームページ上	都内勤務理学療法士		都士会HP 都士会ニュース 機関誌「理学療法東京」	理学療法士の知識・技術向上を目的に以下の英語論文を日本語要約し、解説とともに本会ホームページ上にて紹介を行った。 1)Neuromuscular electrical stimulation to improve exercise capacity in patients with severe COPD. 2)Weight-Bearing Versus Nonweight-Bearing Exercise for Persons With Diabetes and Peripheral Neuropathy: A Randomized Controlled Trial. 3)Do pelvic floor muscle exercises reduce postpartum anal incontinence? A randomised control trial 4)Impact of loaded sit-to-stand exercises at different speeds on the physiological cost of walking in children with spastic diplegia: A single-blind randomized clinical trial. 5)Effect of Group-Based Rehabilitation Combining Action Observation with Physiotherapy on Freezing of Gait in Parkinson's Disease 6)Impact of a lay-led home-based intervention programme on quality of life in community-dwelling pre-frail and frail older adults: a randomized controlled trial.
公益事業	EBMと理学療法に関する講習会	教材資料部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月23日	順天堂東京江東高齢者医療センター	理学療法士 うち都士会員	55 31	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、英語論文の読み方やその臨床応用の具体的方法について、実用的なEBMに関する講習会を行った。内容は運動器疾患と脳血管障害を対象とした臨床介入についての講義を行った。
公益事業	理学療法研究法講習会	研究推進部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月9日	日本大学文理学部百周年記念館国際会議場	理学療法士 うち都士会員	50 43	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、理学療法に関する学際的な研究を推進するための講習会を行った。 【テーマ】運動器理学療法における臨床研究の応用 ・脊椎疾患術後理学療法における臨床研究の応用（講師：苑田会東京脊椎脊髄病センター・古谷英孝） ・人工関節置換術後理学療法における臨床研究の応用（講師：苑田会人工関節センター病院・美崎定也）
公益事業	指定管理者研修開催	渉外局	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月18日 平成31年2月24日	多摩リハビリテーション学院 首都大学東京	理学療法士 うち都士会員	18/18 18/18	都士会HP 受講修了者へメール連絡	理学療法士の知識・技術向上を目的として、管理者の人材育成のため研修を開催した。11月18日は初級と領域別を実施。領域別は当士会として初めて実施した。2月24日には指定管理者研修を行った。
公益事業	診療報酬に関する講習会	医療報酬部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月28日	日本リハビリテーション専門学校	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1 36 33	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、また適切な診療報酬請求が可能となるように、日本理学療法士協会事務局職能課 森周平先生を講師にお招きし『診療報酬改定の基本的知識』をご講演いただいた。37名（うち都士会員33名）の参加があった。
公益事業	第6回東京小児理学療法セミナー	小児福祉部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月10日	東京工科大学	一般都民 理学療法士 うち都士会員	43 11 11	都士会HP 都士会ニュース 小児福祉部 Facebook、小児リハ関係のメーリングリスト	理学療法士の知識・技術向上のための研修会を開催した。 テーマ：「障がい」とは何か～人と社会をつなぐ架け橋に必要なこと～ 講師：東京大学先端科学技術研究センター 中邑賢龍 内容：子ども達の「障がい」について、社会全体がどのように捉えて支援すべきか、様々な事例を踏まえた内容 アンケート結果：「障がい」に対する考えだけでなく、社会の考え方やリハビリテーションのあり方など、とても充実した内容だった」「自分の関わっている世界、視野がいかに狭いかと痛感した。固定概念にとらわれず、色々な分野に興味をもつことが重要であると感じた」他



(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	スポーツ障害の理学療法に関わる人材の育成事業	学校保健部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月22日 平成31年2月2日	武蔵野赤十字病院	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1/1/34/34 0/0/17/17	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のための研修会を教育機関や他の医療職と協力し実施した。 成長期における運動に起因する怪我の予防と対応について学校保健委員会を通じて教諭や保護者と意見交換を行うことで傷害について共通認識を持った。また運動器検診の結果のフォローアップの方法等話し合うことで地域社会の健全な発展と成長期の健康並びに教育の向上を図った。 第1回「医師・理学療法士からの講演」 ①『野球におけるスポーツ障害～少年野球チームドクターの経験から～』 講師 天誠会 武蔵境病院付属あんざクリニック 院長 天野秀介 ②『学校保健部から 靴や姿勢の話』 講師 学校保健部 第2回「理学療法士からの講演」 ①『練馬区支部での取り組み』 講師 東京都理学療法士協会 区西北部ブロック部練馬区支部 岡崎俊英 ②『これまでの学校保健部の活動について』 ・特別支援学級での活動報告 ・運動器検診のフォローアップについて ・スクールソーシャルワーカー等 児童生徒を支える体制について ・傷害予防教室活動報告 講師 学校保健部
公益事業	スポーツ現場活動スキルアップ研修会	スポーツイベントサポート部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月13日	日本女子体育大学健康管理センター	理学療法士 うち都士会員	29 29	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のために研修会を実施した。 研修会名：スポーツ現場に活かすPalpation研修会 日時：6月13日 19時～21時 講師：板倉尚子（日本女子体育大学健康管理センター） 補助講師：鈴木亨之（長汐病院）野々山真樹（日本女子体育大学健康管理センター）北田利弘（竹川病院）水石裕（杏林大学医学部付属病院） 内容：スポーツ現場での理学療法評価やテーピングを実施する際の触察の基本 グッズを使用した触察の練習、膝関節周囲のトレース、整形外科的テストの実施
公益事業	スポーツ支援活動とサポート活動に関する研修会	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月7日	滝野川西区民センター	理学療法士 うち都士会員	10 9	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上の為の研修会開催に関して、都内におけるスポーツ活動内容を把握し、2020年に向けた国際大会への準備、一般都民スポーツ活動への対応等について、今年度は関東甲信越ブロック協議会平成30年度スポーツ関連事業検討委員会会議での情報交換を行い、今後競技サポート依頼が増えることが予想されるフェンシングの競技特性を知るための研修会を開催した。 【講師】山本耕司、辻村眞一郎（東京都フェンシング協会） 【対象者】東京都内のスポーツ活動のサポート活動に興味があり、フェンシング大会のサポート希望がある理学療法士 【内容】フェンシング競技のルール説明、動作体験、筆記試験
公益事業	第37回東京都理学療法学会大会	本年度学会実行委員会	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月24日	首都医校 総合校舎コクーンタワー	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	219 4 1247 1121	都士会HP 都士会ニュース ポスターによる 広報	理学療法士の知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する目的として、学会大会において都民公開講座を2演題、特別講演を6演題、シンポジウムを3セッション行った。講演や講座の内容として、シューフィッターを招いて歩き方の再考をテーマにした都民公開講座を中心に、理学療法士向けには中枢疾患、内部疾患、運動器疾患、地域包括、高齢者など幅広い分野から第一線の先生方を講師に招き、講演を行った。また新人教育プログラム申請もすべての分野で行い、質の高い理学療法士を育成し、交流を促した。
公益事業	第38回東京都理学療法学会大会	次年度学会実行委員会	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月7日 平成30年10月4日 平成31年1月10日	杏林大学 井の頭キャンパス JR東京総合病院 社会医学技術学院	理学療法士 うち都士会員	6/6 20/20 15/15	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関するため、次年度の学会開催に向けた会場準備やスタッフの配置、広報用のポスター作成を行った。また、公開講座の開催や、障害のある方、高齢者の参加や子育て支援の対応も検討した。 オリンピックに向けて障害者の支援、パラリンピックの理解を促すとともに皆で楽しめるための工夫を引き続き検討していく。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	オリンピック・パラリンピックに関わる人材の育成事業	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月22日 平成30年8月5日 平成30年10月29日 平成30年12月22日 平成31年1月10日	アットビジネスセンター池袋駅前本館 帝京科学大学本館 東京ウィメンズプラザ 社会医学技術学院 アットビジネスセンター渋谷東口駅前	理学療法士 うち都士会員	38/35 47/43 59/51 33/32 23/21	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的とし、2020年東京五輪・パラリンピック開催に向けた人材育成事業を継続して開催した。本事業は東京五輪パラリンピックでの各競技会場内に設置される競技者用および観客用救護室で活動する理学療法士の人材確保・育成を目的に下記の研修会を行った。 【語学研修会】 第1回平成30年6月22日(金)、第2回平成31年1月10日(木) 講師：両日ともJeff Murray、森田 あずさ 内容：第1回 自己紹介、道案内などの英会話の実践 第2回 自己紹介、問診、スポーツ現場を想定したシミュレーション練習 【技能テスト】 第1回平成30年8月5日(日)、第2回平成30年12月22日(土) 講師(検定員) 対象：日本理学療法士協会主催スポーツ理学療法研修会に参加した理学療法士 内容：シナリオシミュレーション、テーピング、搬送術、固定術を模擬患者に対する講師判定 【みんなで世界をあとと言わせよう！～東京オリンピック・パラリンピック～】 平成30年10月29日(月) 講師：西川千春 内容：ロンドン、ソチ、リオデジャネイロオリンピックでの通訳ボランティア活動の経験やオリンピックの魅力などの紹介。コミュニケーションスキルについての重要性。
公益事業	平成30年度 西多摩南多摩ブロック部学術集会	地域活性局	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月18日	多摩リハビリテーション学院	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	9 3 177 159	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、西多摩南多摩ブロック部学術集会を開催した。 《テーマ》「理学療法の未来」 講演を2題と一般演題25題の発表を行った。 《教育講演》櫻田弘治(心臓血管研究所付属病院)による「フィジカルアセスメントによる病態把握とリスク管理」 《特別講演》藤川明代(社会医学技術学院)による「パラリンピックスポーツにおける理学療法士の関わりについて」 一般演題発表は口述演題10題、ポスター演題15題を行った。
公益事業	区中央部・区南部・島しょブロック部研修会	区中央部区南部島しょブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月2日 平成31年1月19日	東京医科歯科大学医学部附属病院 聖路加国際病院	PT学生 理学療法士 うち都士会員	0/10/10 3/30/26	都士HP 都士会ニュース ブロック世話人による声掛け、メール配信	理学療法士の知識・技術向上のため、理学療法およびリハビリテーション等に関する講演を開催した。理学療法およびリハビリテーションなどに関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する目的として実施した。 第1回：「救急救命の知識」 講習内容：救急法基礎講習 講師：日本赤十字社講師 第2回：「パーキンソン病の理学療法」 講習内容：基礎知識および症例を通じた具体的な治療方法 講師：神経筋疾患認定理学療法士(渡部幸司、栗田慎也) その他：ブロック内各施設の理学療法士の代表による、支部活動報告会および意見交換会。
公益事業	大田区支部研修会	区中央部区南部島しょブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月21日 平成30年11月9日 平成30年11月17日	東京衛生学園専門学校 ライフコミュニティ西馬込	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1/2/14/14 0/0/37/35 0/1/32/31	都士HP 都士会ニュース フェイスブック等のSNSおよびメール、郵送物での広報	理学療法士の知識・技術向上を図るため、研修会を3回実施した。 【内容】 第1回 リハビリテーションの対象者に適した理学療法を展開するため、臨床的疑問に対し、EBPを身につけておくことは臨床推論、臨床判断を行う前段階として重要であるとの考え方から、エビデンスの検索・批判する際の効果性方について講演。同時にエビデンスも参照した理学療法の内容を実践できるコミュニケーションスキルと技能を身につけることも含まれた。 第2回 スマートフォンなど身近な道具で運動学的研究を行う方法について研修会を開催した。撮影した動画を元に、重心動揺(静的・動的)をパソコンにて簡単に処理・解析できる方法について解説。実際に受講者を被験者にし動画撮影から解析までの一連の流れを見学した。 第3回 脳卒中の各病期(急性期・回復期・維持期)においてどのように患者様をどう捉えるのか、どのような連携が好ましいのかなどについて講演いただいた。特別講演ではPusher現象の評価から治療までどのように考えて治療を行うかについて教授いただいた。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定数事業	フェックアウト	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	台東区支部研修会	区中央部 区南部 島しょ ブロック部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成30年8月19日	永寿総合病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1 23 21	都士会HP 台東区の各病院 での口頭での宣 伝	理学療法士の知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供することを目的として、理学療法及びリハビリテーション等に関する研修会を実施した。この研修では理学療法士等を対象に、臨床における呼吸器疾患に対する治療技術及び知識の習得ができるように『はじめての呼吸リハビリテーション』をテーマに佐野裕子氏 (Respiratory Advise ment Ys') を講師に迎え研修会を実施した。
公益事業	中央区支部研修会	区中央部 区南部 島しょ ブロック部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成30年10月16日 平成31年2月12日	専門学校東京医 療学院 専門学校東京医 療学院	理学療法士 うち都士会員数	30/29 8/8	都士会HP 都士会ニュース 支部会員からの 声掛け	理学療法士の知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する目的として、理学療法およびリハビリテーション等に関する講演を実施した。 パート1では、オリンピック・パラリンピックを見据え、国外からの来訪者とのコミュニケーション向上を目的に「理学療法士のための英会話」と題し、留学経験豊富なすぎやま整形外科院長である杉山勝氏による講演を行った。 パート2では、地域の元気高齢者に対し、介護予防のみならずパフォーマンスアップのための理学療法を展開できる技能を養う目的で、「ピラティスにおける呼吸と骨盤の使い方」と題し、ピラティスインストラクターである石川遥菜氏による実技研修会を開催した。
公益事業	千代田区支部研修会	区中央部・ 区南部・島 しょブロッ ク部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成30年7月5日 平成31年2月7日	千代田区高齢者 総合サポートセ ンターかがやき プラザ	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1/46/39 3/40/40	都士会HP 都士会ニュース 広報用チラシの 配布および掲示	また、我々が運営する通いの場合はモデルケースとして区で紹介され、新規通いの場運営者の見学受け入れ、区内の通いの場運営者同士の交流会にて研修を担当する、など区との協働で直接の通いの場参加者だけでなく、高齢者を取りまく都民全体の福祉向上へ波及する活動が行えた。
公益事業	文京区支部研修会	区中央部・ 区南部・島 しょブロッ ク部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成30年9月27日 平成31年3月11日	東京医科歯科大 学3号館2階医学 科講義室 1 東京医科歯科大 学医学部附属病 院リハビリテー ション室	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	12/85/82 0/21/20	都士会HP 都士会ニュース 文京区内の都士 会員在籍施設に 開催案内を送付 FAX通信で都士 会員在籍施設へ 開催案内送信	理学療法士の知識・技術向上のための研修会を開催し、理学療法に関する専門的知識を研鑽した。 また、地域に根ざした活動をすすめるため病院施設と地域在宅との顔の見える連携を図った。 【第1回】 テーマ『がんの治療とリハビリテーション』 第1部 『最近のがん治療の流れ～抗がん治療、緩和ケア～』 講師 東京医科歯科大学医学部附属病院 緩和ケア科 医師 野里洵子 第2部 『がんのリハビリテーションにおけるリスク管理について～有害事象・悪液質・骨転移～』 講師 順天堂大学医学部附属順天堂医院 理学療法士 北原エリ子 【第2回】 第1部 『THA医療の変遷と在宅場面の現状～急性期医療から在宅医療でみられる課題とその対応～』 講師 東京医科歯科大学医学部附属病院リハビリテーション部 岡安健 第2部 『退院後の在宅場面での問題点』 講師 訪問看護ステーション スマイルリンク 吉満倫光 第3部 ディスカッション
公益事業	区西南部区西部ブロック部スポーツ理学療法研修会	区西南部区 西部ブロッ ク部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成30年7月30日 平成30年12月13日 平成31年2月4日	河北総合病院 河北総合病院 慶應義塾大学病 院	理学療法士 うち都士会員数	45/45 45/45 68/66	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上のため、理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を目的として救急対応、テーピング、運動器検診、外傷・障害予防、スポーツ栄養をテーマに3回の研修会を実施した。
公益事業	区西南部区西部ブロック部 症例検討会	区西南部区 西部ブロッ ク部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成30年11月18日	慶應義塾大学 北里講堂	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1 1 80 80	都士会HP FAX通信	理学療法士の知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する目的として、症例検討会を実施した。 《特別講演》 「症例検討の意義と進め方」(講師:総合東京病院 北地雄) 《ハンズオンセミナー》 「成長期の運動器障害」(講師:東京明日佳病院 梅村悟) 「急性期の呼吸リハビリに必要なフィジカルアセスメントと呼吸介助」(講師:東京医科大学病院 直井俊祐) 《その他》症例検討6題、一般演題18題
公益事業	中野区支部研修会	区西南部・ 区西部ブ ロック部	8	33 講座、 セミナー、 育成	自主 事業	主催 事業	平成31年2月8日	中野サンプラザ	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	2 21 15 14	都士会HP FAX	理学療法士の知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的として、「地域包括ケアシステム」をテーマとして中野区の担当者、島田真充氏(中野共立病院リハビリテーション科)、江村裕司氏(東京リハビリ訪問看護ステーション 中野)を講師として実施した。この研修では理学療法士等を対象に、常に治療技術および知識の習得ができるように支援した。

## (公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	区西北部ブロック部 研修会①	区西北部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月26日	板橋区立グリーンホール	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	12 30 30	都士会HP 都士会ニュース FAX通信 ポスター配布等	理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的として、臨床に活かす理学療法研究をテーマに、飛山義憲氏（東京工科大学） 大沼剛氏（リハビリ推進センター株式会社）を講師に迎え研修会を実施した。
公益事業	区西北部ブロック部 研修会②	区西北部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月3日 平成30年10月15日 平成31年2月15日	アットビジネスセンター池袋駅前別館 板橋区立グリーンホール	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	8/49/46 11/36/33 0/32/32	都士会HP 都士会ニュース その他(FAX通信等)	理学療法士の知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的とし、理学療法士等を対象にスポーツに関する研修会を実施した。具体的にはスポーツ現場での急性外傷発生時の対処法を中心とした実習形式の研修会である。 part-1「包帯法について」 講師：月ヶ瀬恭子 他アシスタント3名 part-2「応急手当について」 講師：板倉尚子 他アシスタント1名 part-3「救急救命法について」 講師：月ヶ瀬恭子 他アシスタント1名
公益事業	区西北部ブロック部 学術集会	区西北部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月10日	帝京平成大学池袋キャンパス	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	15 121 115	都士会HP 都士会ニュース ポスター作成 案内文郵送 地域リハ支援センター広報 など	理学療法士の知識・技術向上のために、学術的および臨床的側面の強化と研鑽を支援するための「理学療法の未来・挑戦」をテーマに学術集会を開催した。理学療法に特有な領域の知識や技術だけでなくとどまらず、隣接する医学や医療的な分野からも積極的に学ぶことを目的とし、理学療法および医学等の関連領域に関するセミナー・教育講演・ならびに理学療法に関する基礎研究・臨床研究の成果についての発表を企画し実施した。
公益事業	第10回区東北部・区東部ブロック学術集会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月24日	首都大学東京荒川キャンパス	一般都民 理学療法士 うち都士会員	6 195 163	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的として、第10回区東北部・区東部ブロック学術集会を開催した。 午前は20演題の演題発表を3会場に分け座長5名を選出し、10分の発表と5分の質疑応答により、活発なディスカッションを行った。午後は特別講演を2演題行い、特別講演Ⅰでは東京都理学療法士協会の災害対策委員会の森隼人氏を招き、「災害と理学療法士-今ここにある危機」、特別講演Ⅱでは杏林大学保健学部理学療法学科の松村将司氏を招き「めまい・平衡機能低下に対するアプローチ」の講演を行った。 大会表彰で優秀賞は、嬉泉病院の大柳春奈氏「血液透析患者に対する約1年半の運動療法が運動耐容能に与える影響」、奨励賞は社会医療法人社団光仁会第一病院の鈴木泰斗氏「理学療法士が行う嚥下機能訓練におけるEMS治療器の効果調査」に授与した。
公益事業	葛飾区支部 呼吸リハビリテーション講習会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月25日	平成立石病院管理棟	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	16 84	都士会HP	理学療法士としての知識や技術の向上に資するを目的に呼吸リハビリテーション講習会を開催した。「呼吸リハビリテーション入門」をテーマに、講師に千住秀明氏（公益財団法人 結核予防会複十字病院呼吸 ケアリハビリテーションセンター付部長）に依頼し開催した。
公益事業	江戸川区支部 整形外科疾患講習会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月3日	森山記念病院	理学療法士 うち都士会員数	33 33	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の整形外科疾患に対する運動療法介入における知識・技術向上を目的に、「整形外科疾患に対する理学療法アプローチ（講義・実技）」をテーマに高田将規氏（東京医科歯科大学医学部附属病院 理学療法士）を講師に招き、運動学・解剖学を含む知識研鑽、障害像に即した実践的技術介入について行うセミナーの開催した。
公益事業	江戸川区支部 脳血管疾患講習会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月8日	森山記念病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	4 61 57	都士会HP 都士会ニュース	脳血管障害に対する運動療法介入における知識・技術向上を目的に、「脳血管疾患に対する理学療法アプローチ（講義・実技）」をテーマに北山哲也氏（山梨リハビリテーション病院 理学療法士）を講師に招き、神経生理学・脳神経科学を含む知識研鑽、臨床推論、障害像に即した実践的技術介入について行うセミナーの開催した。
公益事業	江戸川区支部 神経系疾患講習会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月15日	東京臨海病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1 27 24	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の神経疾患に対する運動療法介入に関する知識・技術向上を目的とした研修会を開催した。 【テーマ】「神経疾患（パーキンソン病）に対する理学療法アプローチ」 【講師】笠原剛敏（東京臨海病院 理学療法士） 【講義】パーキンソン病の病態、薬物・外科的治療、臨床症状、姿勢異常、歩行障害などに関する最近の知見等。 【実技】姿勢異常、移動動作における問題要因の確認と実践的技術介入。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	区東北部・東部ブロック部スポーツ研修会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月21日	エバーウォーク 両国	理学療法士 うち都士会員数	29 29	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上のための研修会を平成30年6月21日にエバーウォーク両国にて板倉尚子先生を迎えて実施した。29名の参加があった。オリンピック、パラリンピックにはテーピング、応急手当、徒手療法、物理療法が必要とされているとのお話があった。足部のテーピング、膝のテーピングに分かれて評価を含めたテーピングの巻き方について指導していただいた。
公益事業	足立区支部講習会①	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月31日	帝京科学大学	理学療法士 うち都士会員数	33 27	都士会HP ダイレクトメール	理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的として、理学療法士を対象とした「スポーツ理学療法」の研修会を実施し、スポーツ理学療法分野の知識の習得を図った。 【テーマ】「スポーツ理学療法概論」 ①スポーツ理学療法とは ②スポーツ現場とのかかわり方 ③スポーツ理学療法に必要なスキル 【講師】板倉尚子（日本女子体育大学健康管理センター）
公益事業	足立区支部講習会②	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月21日	帝京科学大学 本館 治療室	理学療法士 うち都士会員数	31 21	都士会HP 都士会ニュース メール配信	理学療法士の知識・技術向上を目的として、おもにスポーツ分野に関わる初心者を対象としてスポーツ現場で実用されるテーピング技術について実技を交えた講習を行った。
公益事業	墨田区支部研修会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月18日 平成30年7月11日 平成31年1月25日	エバーウォーク 両国店	その他医療従事者 一般都民 理学療法士 うち都士会員	0/39/36 0/14/14 4/31/27	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のために研修会を実施した。①東京オリンピック・パラリンピック関連事業～東京都理学療法士協会の取り組み～ 講師板倉尚子（日本女子体育大学健康管理センターPT）②ピラティスを用いた運動療法 講師水野 純一（株式会社エバーウォーク フィットネス部門マネージャー）③筋膜の基礎と実践 講師唐澤幹男（トータルボディメイク）にて実施した。
公益事業	西多摩・南多摩ブロック部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月14日	永生クリニック	理学療法士 うち都士会員	27 27	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上のため、研修会を開催した。 【テーマ】スポーツ現場におけるテーピングの実践 【講師】板倉尚子（日本女子体育大学 健康管理センター）
公益事業	八王子市支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月27日 平成31年3月5日	南多摩病院 8階 会議室 八王子市学園都市センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5/13/54/54 3/0/77/77	都士会HP 都士会ニュース Eメール、案内状・チラシ郵送	理学療法士の知識・技術向上のため研修会を開催した。 【目的】理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する。また、研修会を通して、参加者同士で意見交換、情報交換も行い、地域における理学療法士をはじめとしたリハビリテーション職間での連携促進を図る。 【第1回】「地域包括ケアシステム構築における埼玉県の取り組み」 講師：埼玉県理学療法士協会副会長 岡持利亘 【第2回】「スポーツ分野」特別講演「トップアスリート分野での理学療法士の役割」講師：国立スポーツ科学センター 鈴木章 「学校保健分野での取り組み」講師：日本女子体育大学 板倉尚子 「地域スポーツ分野での取り組み」講師：あいフィットネスサロンさくら 鈴木 実、川崎クリニック 西井琢馬
公益事業	町田市支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月26日	町田市民フォーラム	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1 26 116 78	都士会HP 都士会ニュース 町田市支部の施設へのメール	理学療法士の知識・技術向上のため、理学療法およびリハビリテーション等に関する研修会を実施した。 【テーマ】いままら聞けない解剖学 肩関節編 【講師】町田志樹（臨床福祉専門学校） 【内容】講演および参加者との意見交換
公益事業	日野市支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月6日 平成31年3月1日	イオンモール多摩平の森	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	71/28/35/24 0/32/39/29	都士会HP 都士会ニュース リハビリテーションネット ワーク連絡網	理学療法士の知識・技術向上のための研修会を開催した。 第1回：症例検討会を1グループ8～9名で実施。 （内容）症例を通して、退院時の介護保険へのつながり等を考え、ケアプラン作成までの作業、現場のケアマネジャーも参加。 第2回：市内を中心に活動している訪問診療医の講義。 （内容）在宅生活を継続していくための多職種連携の必要性、セラピストに期待すること。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェックoint	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	日の出町支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成331年2月25日	大久野病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1 17 17	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を図り、市民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的として、スポーツ理学療法の取り組みに関する研修会を実施した。「西多摩・南多摩におけるスポーツ理学療法の取り組み×地域スポーツと介護予防」をテーマに鈴木堤氏(社会医療法人 河北医療財団 多摩事業部 あいフィットネスサロンさくら 理学療法士)に講演頂いた。参加者から活動例の紹介などもあり、情報共有も行った。
公益事業	羽村市支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月18日 平成31年2月8日	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	8/18/18 18/18	都士会HP 近隣施設へ案内チラシ郵送 リハ連絡会で案内チラシ配布	理学療法士の知識・技術向上を目的とし研修会を開催した。第1回は介護予防に携わる理学療法士の知識・技術向上のため、講師に高橋秀寿氏(埼玉医科大学国際医療センター)をお招きし「サルコペニアとフレイル」というテーマでの研修会を実施した。第2回は実習生指導や卒業教育に携わる理学療法士の知識・技術向上のため、講師に新井啓介氏(医学アカデミー)を招き「現職者に知っておいて欲しい卒前教育の今とこれから」というテーマで研修会を実施した。
公益事業	瑞穂町支部研修会	区東北部・区東部ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月17日 平成31年2月14日	社会福祉法人梅の樹会 フラワープログラム	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	4/6/15/15 0/0/9/1	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上のため研修会を開催した。第1回は平成30年度、法改正後の地域各施設の取組みと、今後の地域の課題および総合支援事業に向けた活動についてを発表頂き、地域課題の整理および情報交換を行った。コーディネーターに大久野病院:工藤弘之(理学療法士)を迎え、高沢病院:森本優子(理学療法士)、けんちの苑みずほ:米丸和彦(作業療法士)、フラワープログラム:秦佳保林氏(理学療法士)、菜の花:大住みなみ(理学療法士)、瑞穂町高齢課:並木照子(行政職員)より講演をいただいた。第2回は、田中義行氏をお招きし、拘縮とポジショニングについて、研修を開催して頂いた。講義および実技を交えて、地域高齢者および施設高齢者に対してのアプローチ方法を発表して頂いた。
公益事業	第2回 西多摩南多摩ブロック部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月20日	永生クリニック	理学療法士 うち都士会員数	36 31	都士会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的として、理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成するため、スポーツに関する研修会を実施した。また、オリンピック・パラリンピックで活躍する理学療法士の育成も目指して開催した。 【講師】板倉尚子(日本女子体育大学 健康管理センター) 【内容】膝関節のテーピング実技研修会
公益事業	北多摩ブロック部研修会①	北多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月1日	杏林大学井の頭キャンパス	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	5 37 32	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上のため、吸引研修会(座学・実技)を開催した。講義①は、「当院におけるリハスタッフの喀痰等の吸引-病院内でコンセンサスを得るために-」というテーマで寄本恵輔氏が行った。講義②は、「喀痰吸引の基礎」という題で南雲健吾氏が実施した。後半はグループごとに分かれ、様々な状態を想定した吸引の実技練習を実施した。
公益事業	清瀬市支部 症例検討会	北多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月9日	清瀬市生涯学習センター	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	12 21 22 22	都士会HP 清瀬市内の病院、施設、リハ関連事業所に郵送で案内状送付	理学療法士の知識・技術向上のための研修会を開催した。 【参加者】 清瀬市内の18の病院、施設、地域包括支援センター、行政、事業所から合計55名 【内容】 理学療法士を含む多職種からなる9グループに分かれ、症例の「強み、弱み」について共有し、対応策を検討した。 検討結果に基づき、症例がよりよい健康状態で安心して長くその地域で在宅生活をおくるために必要な各種サービスについて議論した。それらを通して理学療法士の強みである[事例]についての予後予測]の観点を多職種に伝えた。
公益事業	北多摩ブロック部 清瀬市支部研修会	西多摩・南多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月30日	清瀬市生涯学習センター	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	10 20 20	都士会HP 清瀬市内のリハ専門職所属施設に開催案内を郵送	理学療法士の知識・技術向上のため、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的に研修会を実施した。この研修では特に、地域ケア会議や地域の自主グループ活動支援に必要な知識と技術の向上のため、地域で活躍しているリハ専門職を講師に招き研修会を実施した。
公益事業	北多摩ブロック部 立川支部研修会	北多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月13日	栄福祉会	理学療法士 うち都士会員数	10 9	都士会HP 都士会ニュース 市内会員勤務先および自宅会員へ研修案内を郵送	理学療法士の専門的知識・技術向上を目的として研修会を開催した。地域リハビリテーションに必要な医学的基礎知識～生活期のリスク管理とリハ専門職に求めるもの～をテーマに、植村修氏(村山医療センターリハビリテーション科 医長)を講師に迎え実施した。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	フェロポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	北多摩ブロック部 西東京市支部 研修会	北多摩ブロック部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月26日	南町スポーツ・文化交流センター きらっと	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	15 49 41	都士会HP チラシ配布	理学療法及びリハビリテーションに関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的として、研修会を実施した。テーマは「地域ケア会議におけるリハビリ専門職の役割」、『西東京市の地域ケア会議について』～リハビリ専門職に求めること～であった。八矢好美氏（西東京市高齢者支援課係長）、『地域ケア会議におけるリハビリ専門職の役割』渡邊 賢治氏（新座志木中央総合病院リハビリテーション科係長）に講演をいただいた。
公益事業	看護フェスタ2018	外宣部	9	38 キャンペーン(〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年5月12日	新宿西口ホール	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1600 300 10 10	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、東京都看護師協会が主催する「ナースフェスタ」にて都民を対象とした健康相談事業を実施した。【相談内容】医療保険や介護保険などの具体的な理学療法施行場面や内容に関すること。身体機能面の悩みや問題。家族の状況に対する、運動療法・理学療法に関すること。疼痛に関すること。進学に関すること。【配布物】約500個
公益事業	東京都理学療法士協会 50周年式典 ノベルティー作成	外宣部	9	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月23日	日経ホール	一般都民 理学療法士 うち都士会員	300 100 100	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉を目的として、東京都理学療法士協会 設立50周年記念に際し記念品の作成を行った。都民向けの記念品には非常用びつたんライトを作成し、配布した。
公益事業	韓国ソウル市理学療法士協会より 講師招聘の講習会	国際部	10	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月24日	首都医校（コクウンタワー）	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	11 1475 1266	都士会HP 都士会ニュース	先進的な理学療法法の確立に資するため、アジアの先駆的活動を知ることを目的とし、韓国で行われている理学療法について先駆的に取り組まれている方に講演をして頂いた。特別講演ではジョン・ソンヨン氏より「韓国のスポーツ理学療法」について平昌オリンピックでの経験を踏まえてお話頂いた。一般演題ではユ・ジェホ氏より「歩行練習の最新見解」について、パク・チャンボン氏より「大腿関節の内転筋収縮を伴ったブリッジ運動は急性脳卒中患者の運動機能を向上させる」についてお話頂いた。
その他の事業	第1回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月13日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	49 49	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（理学療法士週間のイベントに関して、受動喫煙防止署名の協力依頼に関して、第38回東京都理学療法学会集に関して、支部役員の役割変更に関して等）について話し合った。
その他の事業	第2回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年5月11日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	18 18	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（理学療法士週間のイベントに関して、受動喫煙防止署名の協力依頼に関して、第38回東京都理学療法学会集に関して、支部役員の役割変更に関して等）について話し合った。
その他の事業	平成30年度 代議員総会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年6月9日	AP市ヶ谷 ラーニングスペース	理学療法士 うち都士会員	112 112	都士会HP 都士会ニュース	議事 (1) 平成29年度決算書類の承認を求める件 報告事項 (1) 平成29年度事業報告 (2) 平成30年度事業計画、予算 (3) 新代議員について (4) 設立50周年記念事業について 意見交換 (1) 会館取得について (2) 会員の福利厚生について 以上の項目について代議員からの承認を得た
その他の事業	第3回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年7月6日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	21 21	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（学会運営検討委員会の設置に関して、会員の福利厚生に関して、三士会での協働事業についての諸規定に関して、中・長期的な事業計画の立案に関して、役員および代議員選挙の定款・選挙規定に関して、エスカレーターマナーアップ推進に関して、受託研修事業運用規定の宿泊費規程変更に関して、研修会開催に関して、平成29年度経費未申請分の手続きに関して、研究助成者の決定に関して、謝礼金・臨時雇賃金の規定の追加に関して、介護予防のための地域ケア会議への理学療法士派遣に関して、東京都介護予防推進支援センターとの連携に関して、各役員・支部の追加承認に関して、支部およびブロックの指針作成に関して等）について話し合った。

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
その他の事業	第4回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年9月14日	TKP新宿カンファレンスセンター	理学療法士 うち都士会員	32 32	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（リレーマラソンにおけるブース出展に関して、小児福祉部の情報提供に関して、研修会の履修ポイントに関して、平成30年度の役員選挙に関して、練馬区主催事業の後援依頼に関して、リハビリママ&パパの会設立10周年記念イベントの共催依頼に関して、地域リハビリテーション人材育成研修の受講料に関して、リハ専門職合同フォーラムに関して、臨時雇賃金・講師謝礼金の規定に関して、板橋区支部のサッカーサポート事業に関して、学術大会の東京オリパラ2020サポートプログラム申請に関して、各役員・支部の追加承認および副部長の設置に関して等）について話し合った。
その他の事業	第5回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年10月12日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	21 21	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（第38回東京都理学療法士学会の抄録集などに関して、平成31年度理学療法士講習会の申請に関して、各役員・支部の追加承認に関して等）について話し合った。
その他の事業	第6回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年11月30日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	37 37	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（各役員・支部の追加承認に関して等）について話し合った。
その他の事業	第7回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年1月18日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	21 21	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（都士会ニュースへの保険案内同封に関して、賛助会員退会に関して、理学療法東京の複製利用に関して、エスカレーターマナーアップ推進啓発キーホルダー作成に関して、新規グループウェア検討に関して、地域介護予防事業への理学療法士派遣に関して、各役員・支部の追加承認に関して等）について話し合った。
その他の事業	臨時理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年2月8日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	15 15	都士会HP 都士会ニュース	全国士会長会議における協議事項検討および懇談会およびその他報告事項について話し合った。
その他の事業	第8回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年3月1日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	21 21	都士会HP 都士会ニュース	各局部委員会報告（会長行動記録に関して、2019年度事業計画および予算案に関して、都士会活動報告集に関して、新人教育プログラムの単位認定対象学会に関して、サイボウズoffice契約に関して、エスカレーターマナーアップ推進に対する協賛企業の募集に関して、特別支援学校への理学療法士の紹介に関して、ブロックおよび支部のノベルティ作成に関して、第38回都学会の予算追加に関して、第39回都学会に関して、2019年度の理事会日程に関して、学術大会各役員・支部の追加承認に関して等）について話し合った。
公益事業	理事会の書記	書記部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月13日 平成30年5月11日 平成30年6月9日 平成30年7月6日 平成30年9月14日 平成30年10月12日 平成30年11月30日 平成31年1月18日 平成31年2月8日 平成31年3月1日	東京医科歯科大学 東京都理学療法士協会事務局 AP市ヶ谷 TKP新宿カンファレンスセンター	理学療法士 うち都士会員	18/18 15/15 93/93 17/17 17/17 16/16 19/19 19/19 13/13 19/19	都士会HP 都士会ニュース	理事会において書記を担当し議事録を作成した。
その他の事業	財務処理	財務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士 うち都士会員	4月4日	都士会HP	東京都理学療法士協会会員の会費管理および予算・決算、その他財務に関する資料等の作成を行った。
その他の事業	年会費割引制度の管理・運営	ライフサポート部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	4 4	都士会HP	会員の年会費に関して、「育児休業割引」と「シニア割引」制度の管理と運営を実施。申し込み者(育児休業割引：2名、シニア割引：2名)に対して、制度申請手続を実施。
その他の事業	年賀状発行	広報局	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年12月27日	東都リハビリテーション学院	理学療法士 うち都士会員	1 1	関係団体に年賀状を発行	年賀状を作成し関係団体に発送した。



(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チャックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
その他の事業	総会資料作成	広報部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年5月1日	都士会事務局	理学療法士 うち都士会員	5 5	都士会HP 製本した総会資料を理事・監事・代議員に郵送	平成30年度代議員総会資料の編集と印刷・発送を行った。
その他の事業	会員の業績調査・資料作成	表彰審査委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年1月22日	表彰審査委員会事務局	理学療法士 うち都士会員	3 3	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士がリハビリテーション専門職として過疎地医療・小児医療・地域医療・社会福祉などに重要な役割を担っていることを広く市民に啓発するために、国・都または各種団体が主催する表彰事業に関して協力して、表彰事業に応募するための理学療法士の個人または団体における業績を調査して、資料を作成するための準備、ならびに平成31年度の委員会体勢に関する準備を行った。
公益事業	表彰に関する候補者の推薦	表彰審査委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年12月11日	表彰審査委員会事務局	理学療法士 うち都士会員	2 2	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士がリハビリテーション専門職として過疎地医療・小児医療・地域医療・社会福祉などに重要な役割を担っていることを広く都民に啓発するために、国・都または各種団体が主催する表彰事業に関して協力して、表彰事業に応募した。
その他の事業	第2回 賀詞交歓会	都民の声委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年1月25日	京王プラザホテル	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	88 74 74	都士会ニュース	医療・保健・福祉にかかる行政機関、各種団体、および各種企業との賀詞交歓会を開催した。 参加者および都士会員とのお挨拶および情報交換等がなされ、今後の事業運営にあたっての参考となるものであった。
その他の事業	会員の倫理的教育と情報周知	倫理委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年6月24日 平成31年2月10日	首都医校 総合校舎コクンタワー 帝京平成大学 池袋キャンパス	理学療法士 うち都士会員	1500/1500 150/145	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の倫理遵守の意識を高めることを目的として「倫理規定」に関する啓発活動を実施した。具体的には、本会主催の学会及び講習会などにおいて、学会に参加した理学療法士に周知するとともに、本会発行のニュース内に倫理遵守を啓発する内容を掲載した。東京都理学療法学会、各ブロック学術大会において、ハラスメントに関するスライドショーを作成し、理学療法士の倫理における啓蒙活動を行った。また、参加した理学療法士に対してアンケートを実施し、都内における理学療法士の倫理意識の向上に必要なことを聴取した。聴取した内容をまとめ都士会ニュースなどに掲載した。
その他の事業	身分保障に関する研修	倫理委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年5月22日 平成30年10月19日	TKP新宿カンファレンスセンター6F 赤羽会館 4F	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	1/25/24 0/9/8	都士会HP 都士会ニュース	「理学療法士」という身分を守るために必要な知識の研修を開催した。 【テーマ】 理学療法士が安心して業務をするために必要な知識～理学療法士賠償責任保険について～ 【内容】 理学療法士賠償責任保険の対象範囲 医療事故の当事者となった場合における対応方法や理学療法業務における身分保障に必要な専門的知識 身分保障に関する知識を知ること自分を守り、対象者を守るための知識 【講師】 富永佳紀 (株式会社シュルト)
その他の事業	理学療法を通じた政策検討	理学療法政策検討委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月17日 平成30年7月23日 平成30年9月14日 平成30年10月1日 平成31年2月20日	TKP新宿モリスカンファレンスセンターB1B 立川ホール 都庁 TKP新宿カンファレンスセンター カンファレンスルーム4C	理学療法士 うち都士会員	43/42 45/43 20/19 54/54 33/33	都士会HP 都士会ニュース	社会情勢に対する理学療法を通じた政策検討会議を活動の主軸とした。医療・保健・福祉を中心に理学療法政策検討委員会として都民に対する医療・保健・福祉の増進を目的に長期的な政策検討を進めた。今年度は、各地区の代表の先生方をお招きして、意見交換会を実施した。
その他の事業	公益法人推進委員会 事業調査	公益法人推進委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年7月～ 平成30年12月	総合東京病院				東京都理学療法士協会内の各部・局・委員会の事業内容や予算配分などを把握し、中長期的な視点の下、翌年度以降の事業計画や予算配分が公益性の観点からより効率的なものとなるよう支援していくことを目的に事業調査を実施した。 調査内容は委員会内でまとめ、三役会や理事会に対し提出・報告を行った。
公益事業	50周年記念式典・祝賀会	50周年記念事業準備委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年9月8日	京王プラザホテル (新宿)	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	259 20 187 172	都士会HP	本会創立50周年に際して記念式典を開催した。 【内容】 記念講演 (公益社団法人 東京都理学療法士協会 会長 森島健) 記念式典 記念祝賀会

(公社)東京都理学療法士協会 平成30年度 事業報告

事業区分	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
その他の事業	代議員選挙	選挙管理委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年3月24日	東京大学医学部 附属病院	理学療法士 うち都士会員	3 3	都士会HP 都士会ニュース	理事・監事を選出する選挙を実施した。15名当選のうち、2名が新人という結果となった。 また、北多摩ブロック部代議員補欠選挙の告示を実施した。